

# 令和4(2022)年度 学生募集要項

兵庫教育大学大学院  
学校教育研究科  
修士課程  
専門職学位課程(教職大学院)

8月選抜

試験日／令和3年 8月21日(土),22日(日)

11月選抜

試験日／令和3年11月20日(土),21日(日)

3月選抜

試験日／令和4年 3月 5日(土)

# アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

## 大学院学校教育研究科

兵庫教育大学大学院学校教育研究科は、教員をはじめとした学校教育に関わる教育専門職の資質能力の向上に対する社会的要請に応えるため、専攻・コースの求める人物像に基づいて、現職教員等に対する高度な専門性と実践的指導力の育成から、実践力に優れた新人教員の養成まで、キャリアステージに応じた高度な研究、研鑽の機会を確保し、学校現場に密接に関連した実践的な教育研究を行うことを基本的な目的としています。

## 修士課程

### 1. 目的

学校教育研究科（修士課程）は、学校教育に関する実践的な教育研究を推進することにより、教員等に対する高度な専門性と実践的指導力の育成から、実践力に優れた新人教員の養成まで、キャリアステージに応じた学校教育に関わる教育専門職を育成することを目的としています。

### 2. 求める人物像

教育にたずさわることへの使命感と熱意をもち、自らの資質能力の向上を志向する教員等や、高い専門性と実践力をもった初等・中等教育教員等になることを強く志向する人

### 3. 入学者選抜の基本方針

筆記試験、口述試験及び出願書類等の評価を総合して専門性及び適性に優れた人を選抜します。

#### 【人間発達教育専攻】

### 1. 目的

人間発達教育専攻は、今日の多様化する学校教育の諸課題を踏まえ、教育学、心理学をはじめとする関連諸科学を基盤に、学校教育を核として生涯発達や家庭や地域との連携の視点を含んだ人間の発達教育に関する総合的な教育研究を推進することにより、教員等に対する高度な専門性と実践的指導力の育成から、実践力に優れた新人教員の養成まで、キャリアステージに応じた学校教育に関わる教育専門職を育成することを目的としています。

### 2. 求める人物像

教育学、心理学をはじめとする関連諸科学の基礎的知識を有し、高度な理論と実践的能力及び教育的指導力を高めようとする意欲がある人

### 3. 入学前に学習しておくことが期待される内容

教育学、心理学をはじめとする関連諸科学の基礎となる知識や技能

#### 【特別支援教育専攻】

### 1. 目的

特別支援教育専攻は、障害のある児童生徒に対する支援力が身に付くよう、障害児の発達とその特性の理解に基づいた支援を目指し、障害児の教育、心理、生理と病理、指導法の教育研究を行うことにより、高い専門性と実践力を発揮することができる教育実践者の育成を行います。また、発達障害児を支援するための個別的指導、通常学級での授業の工夫、特別支援教育コーディネーター活動など実践的な教育研究を推進することにより、教員等に対する高度な専門性と実践的指導力の育成から、実践力に優れた新人教員の養成まで、キャリアステージに応じた学校教育に関わる教育専門職を育成することを目的としています。

### 2. 求める人物像

特別支援教育の関連諸科学の基礎的知識を有し、高度な理論と実践的能力及び教育的指導力を高めようとする意欲がある人

### 3. 入学前に学習しておくことが期待される内容

特別支援教育の関連諸科学の基礎となる知識や技能

## 専門職学位課程〔教職大学院〕

### 〔教育実践高度化専攻〕

#### 1. 目的

学校教育研究科（専門職学位課程）は、高度の専門性が求められる教職を担うための深い学識及び卓越した能力を培い、学校現場における実践力や応用力などの資質能力を身に付けた指導的教員から、学校づくりの有力な一員となり得る新人教員の養成まで、キャリアステージに応じた学校教育に関わる教育専門職を養成することを目的としています。

#### 2. 求める人物像

- ・地域や学校における指導的役割を果たし得る教員等として不可欠な確かな指導理論、及び優れた実践力や応用力を備えたスクールリーダーになることを志向する教職経験者
- ・学部段階で修得した資質能力に加え、新しい学校づくりの有力な一員となり得るより実践的な指導力を備えた教員を志向する人
- ・日本以外の国・地域で修得した資質能力を基盤として、日本型教育を学び、広く教育の向上に貢献することを志向する人

#### 3. 入学者選抜の基本方針

筆記試験、口述試験及び出願書類等の評価を総合して専門性及び適性に優れた人を選抜します。

#### 4. 入学前に学習しておくことが期待される内容

##### 【教職経験者】

地域や学校における教育活動に関する専門的な知識、技能及び実践的指導力

##### 【教職経験者以外】

学校教育に関して、基礎となる知識や技能

本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報、入学者選抜のほか、入学料等免除の選考及び奨学金貸与の選考に使用し、これ以外の目的に用いることはありません。

ただし、個人を特定しない形で統計的な調査に使用する場合があります。



# 目 次

## 令和4年度兵庫教育大学大学院学校教育研究科（修士課程・専門職学位課程）学生募集要項

1	募集方法	1
2	専攻・コース別学生募集人員	1
3	標準修業年限	4
4	出願資格	4
5	出願手続	5
6	出願資格に関する事前審査	7
7	第2志望の選択について	8
8	選抜方法（臨床心理学コース以外）	10
9	選抜方法（臨床心理学コース）	18
10	試験の日程（臨床心理学コース以外）	19
11	試験の日程（臨床心理学コース）	20
12	試験場（臨床心理学コース）	20
13	合格者の発表	20
14	入学手続	21
15	障害等のある入学志願者との事前相談	21
16	その他の留意事項	22
17	試験場の位置図等（臨床心理学コース）	23
18	神戸ハーバーランドキャンパスの授業時間及び授業方法等	25
19	長期履修学生制度の利用	26
20	小中連携教育プログラム	26
21	理数系教員養成特別プログラム	28
22	ダブルディグリープログラム	29
23	国際貢献型留学生の募集について	30

## 入学者選抜関係日程一覧 →

加筆・修正を反映した日程一覧は次ページに掲載

### [8月選抜]

出 願 期 間	令和3年7月8日(木)～ 令和3年7月15日(木) [必着]
オンライン接続チェック <del>(臨床心理学コースを除く)</del>	令和3年8月6日(金)、10日(火)、11日(水) のうち、大学が指定した日時
試験日	<del>筆記試験、口述試験</del> <b>(オンライン面接)</b> (臨床心理学コースのみ) <del>※兵庫教育大学で実施</del> 令和3年8月21日(土) <sup>(注1)(注2)</sup> <b>及び8月22日(日)</b>
	口述試験(オンライン面接) (臨床心理学コースを除く)
合 格 者 発 表	令和3年9月3日(金) 午前10時 <sup>(注3)</sup>

(注1) 気象警報等が発令された場合や不測の事態により試験を中止した場合、予備日(8月28日(土))に試験を実施することがあります。

(注2) 気象警報等が発令された場合や不測の事態により試験を中止した場合、予備日(8月29日(日))に試験を実施することがあります。

(注3) 予備日に試験を実施するコースがあった場合は、9月10日(金)午前10時に発表します。

臨床心理学コースの8月選抜は、試験日の両日にわたり選抜試験を実施するため、両日とも受験する必要があります。

### [11月選抜]

出 願 期 間	令和3年10月6日(水)～ 令和3年10月14日(木) [必着]
オンライン接続チェック <del>(臨床心理学コースを除く)</del>	令和3年11月8日(月)～12日(金) のうち、大学が指定した日時
試験日	<del>筆記試験、口述試験</del> <b>(オンライン面接)</b> (臨床心理学コースのみ) <del>※兵庫教育大学で実施</del> 令和3年11月20日(土) <sup>(注4)(注5)</sup>
	口述試験(オンライン面接) (臨床心理学コースを除く)
合 格 者 発 表	令和3年12月3日(金) 午前10時 <sup>(注6)</sup>

(注4) 気象警報等が発令された場合や不測の事態により試験を中止した場合、予備日(11月27日(土))に試験を実施することがあります。

(注5) 気象警報等が発令された場合や不測の事態により試験を中止した場合、予備日(11月28日(日))に試験を実施することがあります。

(注6) 予備日に試験を実施するコースがあった場合は、12月10日(金)午前10時に発表します。

臨床心理学コースの11月選抜は、志願者数により、一部受験者は11月21日(日)にも試験を行う場合があるため、両日とも受験していただく場合があります。

### [3月選抜]<sup>(注7)</sup>

出 願 期 間	令和4年1月19日(水)～ 令和4年1月24日(月) [必着]	
オンライン接続チェック (臨床心理学コースを除く)	令和4年2月17日(木)、18日(金)、21日(月)、 22日(火)のうち、大学が指定した日時	
試験日	口述試験(オンライン面接) (臨床心理学コースを除く)	令和4年3月5日(土) <sup>(注8)</sup>
合 格 者 発 表	令和4年3月18日(金) 午前10時	

(注7) 3月選抜では、臨床心理学コースは募集を行いません。

(注8) 気象警報等が発令された場合や不測の事態により試験を中止した場合、予備日(3月8日(火))に試験を実施することがあります。

## 入学者選抜関係日程一覧

### [8月選抜]

出 願 期 間	令和3年7月8日(木)～ 令和3年7月15日(木) [必着]	
オンライン接続チェック	令和3年8月6日(金), 10日(火), 11日(水) のうち, 大学が指定した日時	
試験日	口述試験(オンライン面接) (臨床心理学コースのみ)	令和3年8月21日(土) <sup>(注1)</sup> <sup>(注2)</sup> ※ 及び8月22日(日)
	口述試験(オンライン面接) (臨床心理学コースを除く)	令和3年8月22日(日) <sup>(注2)</sup>
合 格 者 発 表	令和3年9月3日(金) 午前10時 <sup>(注3)</sup>	

(注1) 気象警報等が発令された場合や不測の事態により試験を中止した場合, 予備日(8月28日(土))に試験を実施することがあります。

(注2) 気象警報等が発令された場合や不測の事態により試験を中止した場合, 予備日(8月29日(日))に試験を実施することがあります。

(注3) 予備日に試験を実施するコースがあった場合は, 9月10日(金) 午前10時に発表します。

※ 臨床心理学コースの8月選抜は, 試験日の両日にわたり選抜試験を実施するため, 両日とも受験する必要があります。

### [11月選抜]

出 願 期 間	令和3年10月6日(水)～ 令和3年10月14日(木) [必着]	
オンライン接続チェック	令和3年11月8日(月)～12日(金) のうち, 大学が指定した日時	
試験日	口述試験(オンライン面接) (臨床心理学コースのみ)	令和3年11月20日(土) <sup>(注4)</sup> <sup>(注5)</sup> ※
	口述試験(オンライン面接) (臨床心理学コースを除く)	令和3年11月21日(日) <sup>(注5)</sup>
合 格 者 発 表	令和3年12月3日(金) 午前10時 <sup>(注6)</sup>	

(注4) 気象警報等が発令された場合や不測の事態により試験を中止した場合, 予備日(11月27日(土))に試験を実施することがあります。

(注5) 気象警報等が発令された場合や不測の事態により試験を中止した場合, 予備日(11月28日(日))に試験を実施することがあります。

(注6) 予備日に試験を実施するコースがあった場合は, 12月10日(金) 午前10時に発表します。

※ 臨床心理学コースの11月選抜は, 志願者数により, 一部受験者は11月21日(日)にも試験を行う場合があるため, 両日とも受験していただく場合があります。

### [3月選抜]<sup>(注7)</sup>

出 願 期 間	令和4年1月19日(水)～ 令和4年1月24日(月) [必着]	
オンライン接続チェック (臨床心理学コースを除く)	令和4年2月17日(木), 18日(金), 21日(月), 22日(火)のうち, 大学が指定した日時	
試験日	口述試験(オンライン面接) (臨床心理学コースを除く)	令和4年3月5日(土) <sup>(注8)</sup>
合 格 者 発 表	令和4年3月18日(金) 午前10時	

(注7) 3月選抜では, 臨床心理学コースは募集を行いません。

(注8) 気象警報等が発令された場合や不測の事態により試験を中止した場合, 予備日(3月8日(火))に試験を実施することがあります。

# 令和4年度 兵庫教育大学大学院 学校教育研究科（修士課程・専門職学位課程）学生募集要項

## 1 募集方法

募集方法については、入学定員を3回の選抜試験（8月選抜、11月選抜及び3月選抜）に分割して募集します。8月・11月選抜で年間の募集人員に達したコース・分野においては、3月選抜での募集を行わないことがあります。なお、3月選抜実施後、定員に達していない場合は、追加募集を行うことがあります。

## 2 専攻・コース別学生募集人員

課程	専攻	コース	クラス <sup>(注1)</sup>	募集人員 <sup>(注2・3)</sup>				入学定員
				8月選抜	11月選抜	3月選抜	計	
修士課程	人間発達教育専攻	教育コミュニケーションコース	昼間クラス	7人	3人	若干人	10人	115人
			夜間クラス					
		幼年教育・発達支援コース	昼間クラス	7人	3人	若干人	10人	
			夜間クラス					
		学校心理・学校健康教育・発達支援コース	昼間クラス	10人	10人	若干人	20人	
			夜間クラス					
		臨床心理学コース	昼間クラス	20人	10人	募集しない	40人	
			夜間クラス	5人	5人			
		芸術表現系教育コース <sup>(注4)</sup>	昼間クラス	10人	5人	若干人	15人	
			夜間クラス					
	生活・健康・情報系教育コース	昼間クラス	14人	6人	若干人	20人		
		夜間クラス						
特別支援教育専攻	障害科学コース			15人	5人	若干人	20人	30人
	発達障害支援実践コース <sup>(注5)</sup>			8人	2人	若干人	10人	
小計				96人	49人		145人	145人

課程	専攻	コース	クラス <sup>(注1)</sup>	募集人員 <sup>(注2・3)</sup>				入学定員
				8月選抜	11月選抜	3月選抜	計	
専門 職 学 位 課 程	教育実践 高度 専 攻	学校経営コース <sup>(注6・7)</sup>	昼間クラス	10人	5人	若干人	15人	155人
			夜間クラス					
		教育方法・生徒指導 マネジメントコース <sup>(注6・8)</sup>	昼間クラス	15人	10人	若干人	25人	
			夜間クラス					
		言語系教科 マネジメントコース <sup>(注4・6・9)</sup>	昼間クラス	12人	7人	若干人	19人	
			夜間クラス					
		社会系教科 マネジメントコース <sup>(注6・10)</sup>	昼間クラス	10人	7人	若干人	17人	
			夜間クラス					
		理数系教科 マネジメントコース <sup>(注4・6・11)</sup>	昼間クラス	20人	若干人	若干人	20人	
			夜間クラス					
		小学校教員養成特別コース <sup>(注12)</sup> (3年制コース)			20人	10人	若干人	
小学校教員養成特別コース <sup>(注13)</sup> (2年制コース)			5人	若干人	若干人	5人		
グローバル化 推進教育リーダーコース <sup>(注6・8)</sup>	昼間クラス	7人	若干人	若干人	7人			
	夜間クラス							
教育政策リーダーコース <sup>(注14)</sup>			7人	若干人	若干人	7人		
学校教育コース <sup>(注6)</sup>		夜間クラス	7人	3人	若干人	10人		
小 計				113人	42人		155人	155人
合 計				209人	91人		300人	300人

修士課程・専門職学位課程の両課程において、留学生の募集を行います。

このうち専門職学位課程の教育方法・生徒指導マネジメントコース、言語系教科マネジメントコース、社会系教科マネジメントコース、理数系教科マネジメントコース、グローバル化推進教育リーダーコースでは、日本型教育を学び主に母国における教育の向上に貢献することを目指す留学生の方を、各選抜において若干人募集します。(国際貢献型留学生)

※詳細は、30ページをご覧ください。

(注1) 昼間クラス及び夜間クラスのあるコースは昼夜開講制であり、昼間クラスは、兵庫教育大学加東キャンパス(加東市下久米)で対面及び遠隔・オンラインによる講義等を開講します(臨床心理学コースは除く)。夜間クラスは、主に兵庫教育大学神戸ハーバーランドキャンパス(神戸市中央区、25ページ参照)において、夜間に対面及び遠隔・オンラインによる講義等を開講するクラスです。詳細は大学院案内をご参照ください。

※臨床心理学コースは、昼夜両クラスともに神戸ハーバーランドキャンパスにおいて講義等を行います。

※教育政策リーダーコースは、勤務地域または神戸ハーバーランドキャンパスにおいて講義等を行います。

なお、夜間クラス及び教育政策リーダーコースでは、長期履修学生制度(26ページ参照)を利用することが可能です。

(注2) 夜間クラスの募集人員は、各コース若干人とします。(夜間クラスの募集があるコースのみ)

(注3) 8月選抜及び11月選抜において、合格者が募集人員に達しない専攻・コースがあるときは、当該欠員数を次の選抜試験の募集人員に上乗せして募集します。また、募集人員の上乗せが生じた場合は、11月選抜は令和3年9月3日(金)(予備日に試験を実施した場合は9月10日(金))、3月選抜は令和3年12月3日(金)(予備日に試験を実施するコースがあった場合は12月10日(金))にそれぞれWebサイト(<https://www.hyogo-u.ac.jp/>)において公表します。

(注4) 芸術表現系教育コース、言語系教科マネジメントコース及び理数系教科マネジメントコースにおける可否の判定は、次の区分ごとに行います。

芸術表現系教育コース：音楽、美術

言語系教科マネジメントコース：国語、英語

理数系教科マネジメントコース：数学、理科

- (注5) **発達障害支援実践コース**は、次のいずれかの教員免許状取得済みの者又は令和4年3月までに取得見込みの者を募集します。
- ・幼稚園教諭
  - ・小学校教諭
  - ・中学校教諭（教科は問わない）
  - ・高等学校教諭（教科は問わない）
- (注6) **教育実践高度化専攻のコースの夜間クラス**は、5年以上の教職経験を有する者を募集します。  
※教職経験を有する者の定義については、7ページ（注2）をご覧ください。
- (注7) **学校経営コース**は、出願時点において、学校教育法施行規則第20条に定める「教育に関する職」（学校事務職員や国・自治体の教育行政職員等を含む）を経験した者（経験年数は問いません）を募集します。学校教育法施行規則第20条に定める「教育に関する職」を経験したことを証明する書類（様式は任意）を出願書類と併せて提出してください。
- (注8) **教育方法・生徒指導マネジメントコース及びグローバル化推進教育リーダーコース**は、次のいずれかの教員免許状を取得済みの者又は令和4年3月までに取得見込みの者を募集します。（国際貢献型留学生（P30）の志願者を除く）
- ・小学校教諭
  - ・中学校教諭（教科は問わない）
  - ・高等学校教諭（教科は問わない）
- (注9) **言語系教科マネジメントコース**は、次のいずれかの教員免許状を取得済みの者又は令和4年3月までに取得見込みの者を募集します。（国際貢献型留学生（P30）の志願者を除く）
- |              |              |
|--------------|--------------|
| 【「国語」を志願する者】 | 【「英語」を志願する者】 |
| ・小学校教諭       | ・小学校教諭       |
| ・中学校教諭（国語）   | ・中学校教諭（英語）   |
| ・高等学校教諭（国語）  | ・高等学校教諭（英語）  |
- (注10) **社会系教科マネジメントコース**は、次のいずれかの教員免許状を取得済みの者又は令和4年3月までに取得見込みの者を募集します。（国際貢献型留学生（P30）の志願者を除く）
- ・小学校教諭
  - ・中学校教諭（社会）
  - ・高等学校教諭（地理歴史又は公民）
- (注11) **理数系教科マネジメントコース**は、次のいずれかの教員免許状を取得済みの者又は令和4年3月までに取得見込みの者を募集します。ただし、教員免許状を取得していない場合でも、理数系教員養成特別プログラムを併せて申請することで出願は可能ですが、入学に際しては理数系教員養成特別プログラムの選考を受けていただいたうえで、受講を許可される必要があります。（国際貢献型留学生（P30）の志願者を除く）
- |              |              |
|--------------|--------------|
| 【「数学」を志願する者】 | 【「理科」を志願する者】 |
| ・小学校教諭       | ・小学校教諭       |
| ・中学校教諭（数学）   | ・中学校教諭（理科）   |
| ・高等学校教諭（数学）  | ・高等学校教諭（理科）  |
- (注12) **小学校教員養成特別コース（3年制コース）**は、大学卒業者（卒業見込みを含む）又は社会人で、小学校教諭の教員免許状を持たない者を募集します。
- (注13) **小学校教員養成特別コース（2年制コース）**は、大学卒業者（卒業見込みを含む）又は社会人で、小学校教諭の教員免許状を取得済みの者又は令和4年3月までに取得見込みの者を募集します。
- (注14) **教育政策リーダーコース**は、現に地方教育行政の職についている者、または教育機関、官公庁、民間企業等で10年以上（令和4年4月1日現在）勤務し地方教育行政の職に就くことを希望する者を募集します。

### 3 標準修業年限

2年（小学校教員養成特別コース（3年制コース）は長期在学制度を活用した3年）

### 4 出願資格

次の(1)から(9)のいずれかに該当する者

- (1) 大学を卒業した者又は令和4年3月までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第7項の規定により学士の学位を授与された者又は令和4年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者又は令和4年3月までに修了見込みの者<sup>(注1)</sup>
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者又は令和4年3月までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者又は令和4年3月までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって上記(5)の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者又は令和4年3月までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び修了見込みの者（平成17年文部科学省告示第169号参照）
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号参照）<sup>(注2)</sup>
- (9) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達したもの又は令和4年3月31日までに22歳に達するもの<sup>(注3)</sup>

(注1) 大学教育修了までの学校教育の課程が16年に満たない国において大学教育を修了した者で、大学教育修了後、相当期間研究に従事し、かつ、22歳に達し、又は令和4年3月31日までに22歳に達するもので、本学大学院において我が国の大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められたものは、出願することができます。

該当者は、兵庫教育大学入試課（TEL：0795-44-2067, E-mail：office-nyushi-t@ml.hyogo-u.ac.jp）へ連絡してください。

(注2) 文部科学大臣の指定した者に該当する者は、次に掲げる者等が該当します。

ア 大学を卒業していない者であって、教育職員免許法による幼稚園、小学校、中学校、高等学校の教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は1種免許状を有する者又は令和4年3月31日までに取得見込みの者で、22歳に達したものの又は令和4年3月31日までに22歳に達するもの

イ 旧国立養護教諭養成所を卒業した者で、教育職員免許法による中学校教諭若しくは養護教諭の専修免許状又は1種免許状を有するもの

ウ 旧国立工業教員養成所を卒業した者で、教育職員免許法による高等学校教諭免許状及び3年以上教員として良好な成績で勤務した旨の実務証明責任者の証明を有するもの

該当者は、兵庫教育大学入試課（TEL：0795-44-2067）へ連絡してください。

(注3) 個別の入学資格審査の対象となる者は、「短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校等の卒業者やその他の教育施設の修了者など大学卒業資格を有していない者」です。なお、これにより出願しようとする場合は、7ページの「6 出願資格に関する事前審査」により別途出願資格認定のための審査を受けなければならないので注意してください。

該当者は、兵庫教育大学入試課（TEL：0795-44-2067）へ連絡してください。

## 5 出願手続

### (1) 出願書類等

書 類 等	提出該当者	摘 要
1 入 学 願 書	全 員	所定の用紙によること。 ※教育政策リーダーコースの志願者は、教育政策リーダーコース用の用紙によること。
2 受 験 票, 写 真 票	全 員	ア 所定の用紙によること。 イ それぞれに、所定の事項を記入し、裏面に氏名を書いた写真（上半身、脱帽、正面向きのもので、出願前3か月以内に撮影した縦4cm×横3cmのもの）を貼り付けること。
3 卒業（見込み）証明書 ※出願時点で発行日が1年以内のものに限る	全 員	ア 大学を卒業した者又は卒業見込みの者 出身大学の学長又は学部長が作成した「卒業（見込み）証明書」を提出すること。（修士・専門職学位、博士課程を修了している場合も含む） イ 上記以外の者 最終学校の卒業証明書又は学位授与証明書等出願資格に関わる証明書を提出すること。
4 成 績 証 明 書 ※出願時点で発行日が1年以内のものに限る	全 員 （教職経験者* を除く。）	ア 出身大学の学長又は学部長が作成したものを提出すること。 イ 編入学により入学し、大学を卒業（見込み）の者は、編入前の大学等の成績証明書も併せて提出すること。
5 教育職員免許状授与証明書等 ※出願時点で発行日が1年以内のものに限る	該 当 者 （4ページの「4 出願資格の8」に 該当する資格によ り出願する者）	該当する免許状を授与された都道府県教育委員会から交付された「教育職員免許状授与証明書」等を提出すること。 ※大学を卒業した者及び卒業見込みの者については、提出を要しない。
6 専攻・コース志望調書 （第1志望用）	全 員	所定の用紙によること。 （第1志望の専攻・コースのものを提出すること。） ※教育政策リーダーコースの志願者は、教育政策リーダーコース用のものを提出すること。 留学生は、用紙裏面「記入上の注意」6(2)の内容についても記入すること。 ※ Word による作成も可。〔7ページ（注3）参照〕
7 専攻・コース志望調書 （第2志望用）	該 当 者 （第2志望のあ る者）	所定の用紙によること。 （第2志望の専攻・コースのものを提出すること。） 派遣研修制度による現職教員で、臨床心理学コースを第1志望とする者は、必ず第2志望まで選択し、提出すること。 留学生は、用紙裏面「記入上の注意」6(2)の内容についても記入すること。 ※ Word による作成も可。〔7ページ（注3）参照〕
8 同 意 書	現 職 者	現に学校、官公庁又は会社等に在職している者で現職のまま本学大学院に入学しようとする者（派遣研修制度又は大学院修学休業制度の利用が認められた者を含む）は、任命権者等（例えば、幼稚園、小・中学校及び高等学校の教員にあっては教育委員会等）の同意書を提出すること。 なお、大学院修学休業制度の利用を教育委員会に申請中（又は申請予定）の場合は、出願時には9を提出のうえ、当該教育委員会から利用許可が得られ次第、同意書又は許可通知書の写し等の利用が認められたことを証明する書類を提出すること。〔7ページ（注4）参照〕 ※夜間クラス及び教育政策リーダーコースの志願者については、提出を要しない。

\*教職経験者については、7ページ（注2）を参照してください。

書 類 等	提出該当者	摘 要
9 在職期間証明書	教育政策リーダーコース以外のコースを志望する教職経験者* 〔派遣研修制度又は大学院修学休業制度の利用が認められた者を除く。〕	所定の用紙によること。(在職機関の長が発行し、教職経験期間3年以上(教育実践高度化専攻のコースの夜間クラスは5年以上)が確認できるもの) なお、以下の者も提出すること。 ・大学院修学休業制度申請中又は申請予定の者〔7ページ(注4)参照〕 ・夜間クラスを志願する者
	教育政策リーダーコースを志望する者	所定の用紙を用いて、3ページ(注14)の募集要件が確認できるものを提出すること。(在職機関の長が発行したもの)
10 受験票等送付用封筒	全 員	ア 所定の封筒(表面に「受験票在中」と記載してあるもの)によること。 イ 郵便番号、住所、氏名を記入し、430円分の切手を貼り付けること。
11 志願者名票、あて名票	全 員	所定の用紙によること。
12 在留カードの写し	日本に在住する外国人	日本に在住する外国人は、在留カード両面の写し(在留資格・在留期間を明記したもの)を提出すること。
13 国費外国人留学生証明書	国費外国人留学生	在籍している大学発行の国費外国人留学生証明書を提出すること。
14 検 定 料 30,000 円 ※支払い時に別途手数料が必要	全 員 〔国費外国人留学生を除く。〕	ア又はイのいずれかの方法により納付すること。 ア 郵便局・ゆうちょ銀行でのお支払いの場合 ①検定料払込用紙に住所、氏名を記入し、払い込むこと。 ②検定料の払い込み後、「振替払込受付証明書(お客様用)」を「15 検定料納付確認票」に貼り付けて提出すること。 イ コンビニエンスストアでのお支払いの場合 ①本学 web ページ ( <a href="https://www.hyogo-u.ac.jp/admission/payment/">https://www.hyogo-u.ac.jp/admission/payment/</a> ) へアクセスし、支払番号を取得すること。 ②コンビニエンスストアにて支払手続きを行うこと。 ③支払確認書類(領収書等)〔7ページ(注5)参照〕を「15 検定料納付確認票」に貼り付けて提出すること。 ※大規模な自然災害で被災された方を対象に、令和4年度入学試験にかかる検定料免除の特別措置を講じます。詳細については、次の Web ページをご覧ください。 <a href="https://www.hyogo-u.ac.jp/admission/kenteiryomenjyo.php">https://www.hyogo-u.ac.jp/admission/kenteiryomenjyo.php</a>
15 検定料納付確認票	全 員 〔国費外国人留学生を除く。〕	所定の用紙に氏名を記入し、ア又はイのいずれかの書類を貼り付けて提出すること。 ア 郵便局・ゆうちょ銀行でのお支払いの場合 検定料払込用紙の「振替払込受付証明書(お客さま用)」(受付局日附印のないものは無効) イ コンビニエンスストアでのお支払いの場合 支払確認書類(領収書等)〔7ページ(注5)参照〕
16 そ の 他	学 校 経 営 コ ー ス	「教育に関する職」を経験したことを証明する書類〔3ページ(注7)参照〕 *任意様式
	言語系教科マネジメントコース(英語)	外部検定試験を利用する方は、該当する証明書等(教職経験者を除く)〔15ページ(注)参照〕

(注1) 出願書類のうち、日本語以外で記載した証明書等には、すべて日本語訳を添付してください。

(注2) 「教職経験者」とは、初等中等教育（幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校）における、常勤もしくは常勤相当の勤務形態の教職経験を3年以上（令和4年4月1日現在）有する者を行います。（教育実践高度化専攻のコースの夜間クラスは、常勤もしくは常勤相当の勤務形態の教職経験を5年以上有する者を募集します。）

※「常勤相当の勤務形態」とは、週4日以上または週15時間以上の勤務形態を指します。

なお、教職経験には次の期間を含みます。

- ・認定こども園（地方裁量型認定こども園を除く。）の保育経験の期間
- ・保育所（無認可のものを除く。）の保育経験の期間
- ・平成10年6月以降に学校栄養職員として勤務した期間

(注3) 本学 web サイト (<https://www.hyogo-u.ac.jp/>) からフォーマットをダウンロードし作成することができます。その際は、必ず両面印刷したものを提出してください。

(注4) 派遣研修制度、大学院修学休業制度の概要は以下のとおりです。

派遣研修制度：教育委員会等から同意を得て、教員の身分を保有したまま大学院に在学し、研修を行う制度です。給与等は支給されませんが、職務には従事しないというものです。

大学院修学休業制度：教育公務員特例法等の一部を改正する法律（平成12年4月28日法律第52号）により、一定の要件を満たす国公立学校の教員に対して、専修免許状を取得するため1年を単位とする3年を越えない期間、大学院に在学し、研修を行うため休業ができる制度です。休業中の教員は、給与は支給されませんが、教員の身分を保有し、職務には従事しないというものです。

(注5) コンビニエンスストアから発行される支払確認書類（領収書等）の名称は会社により異なりますので、以下を参考に確認してください。

- ・ファミリーマート：取扱明細兼受領書（お客様控え）
- ・ローソン、ミニストップ：インターネット受付領収書
- ・デイリーヤマザキ：オンライン決済領収書
- ・セイコーマート：領収書

## (2) 出願方法

志願者は、出願書類等を一括し、本学所定の出願用封筒を用いて、希望する選抜試験に応じた次の出願期間中に必ず「書留速達」により郵送してください。

### ア 出願期間

**【8月選抜】 令和3年7月8日（木）～ 令和3年7月15日（木）【必着】**

（注）出願期間を過ぎた場合は受理しませんので、郵送期間を十分考慮して送付してください。

※受験票は8月5日（木）までに送付します。

**【11月選抜】 令和3年10月6日（水）～ 令和3年10月14日（木）【必着】**

（注）出願期間を過ぎた場合は受理しませんので、郵送期間を十分考慮して送付してください。

※受験票は11月4日（木）までに送付します。

**【3月選抜】 令和4年1月19日（水）～ 令和4年1月24日（月）【必着】**

（注）出願期間を過ぎた場合は受理しませんので、郵送期間を十分考慮して送付してください。

※受験票は2月9日（水）までに送付します。

### イ 出願書類等の提出先

〒673-1494 兵庫県加東市下久米942-1 兵庫教育大学入試課

## 6 出願資格に関する事前審査 ※4ページ「4 出願資格」(1)～(8)に該当する方は審査不要です。

4ページの「4 出願資格 (9) 本学大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、22歳に達したもの又は令和4年3月31日までに22歳に達するもの」についての出願資格審査手続きは、次のとおりです。

なお、次の申請書類の他に、必要に応じて証明書等の提出を求める場合があります。

### 1. 申請書類

- (1) 入学試験出願資格認定申請書（本学所定の用紙）
- (2) 履歴書（本学所定の用紙）
- (3) 研究希望等調書（修士課程の場合）又は実践研究希望等調書（専門職学位課程の場合）（本学所定の用紙）
- (4) 卒業（修了）証明書及び成績証明書（短期大学、高等専門学校、専修学校、各種学校等のもの）
- (5) 在職証明書（各種の教育・研究機関等における証明がある場合）
- (6) 教育職員免許状授与証明書等（教育職員免許法による幼稚園教諭、小学校教諭、中学校教諭、養

護教諭又は栄養教諭の2種免許状を有する場合)

- (7) その他証明書等(教育関係施設における教育研究活動歴の証明, レポート又は作品等がある場合)  
※入学試験出願資格認定申請書等の用紙は個別に配付しますので, 申請する場合は兵庫教育大学入試課(TEL: 0795-44-2067, E-mail: office-nyushi-t@ml.hyogo-u.ac.jp)へ連絡してください。

## 2. 申請方法

志願者は, 申請書類を次の申請期間中に必ず「学校教育研究科出願資格認定申請書類在中」と朱書きし, 「書留速達」により郵送してください。

### ア 申請期間

【8月選抜受験希望者】	令和3年6月9日(水)	～	令和3年6月11日(金)	(必着)
【11月選抜受験希望者】	令和3年9月8日(水)	～	令和3年9月10日(金)	(必着)
【3月選抜受験希望者】	令和3年12月15日(水)	～	令和3年12月17日(金)	(必着)

### イ 申請先

〒673-1494 兵庫県加東市下久米942-1 兵庫教育大学入試課

## 3. 審査方法

出願資格認定審査は, 申請書類の書類審査により行い, 更に必要な場合は, 口頭試問による審査を行います。

## 4. 審査結果の通知等

審査の結果は, それぞれ7月上旬(8月選抜), 10月上旬(11月選抜), 1月上旬(3月選抜)に本人へ通知します。

なお, 出願資格認定が可となった場合, 当該年度においては出願資格を有するものとします。

## 7 第2志望の選択について

すべての選抜区分(8月選抜, 11月選抜, 3月選抜等)において, 「第1志望」のコース(クラス)に対して, 次表に従い「第2志望」を選択することができます。

**派遣研修制度による現職教員で, 臨床心理学コースを第1志望とする者は, 必ず「第2志望」まで選択してください。**それ以外の者は, 希望する場合のみ「第2志望」を選択してください。

(注1) 「臨床心理学コース」は昼間クラス, 夜間クラスとも「第2志望」として選択することはできません。

(注2) 「発達障害支援実践コース」及び「教育政策リーダーコース」は「第2志望」として選択することはできません。

(注3) 昼間クラス(クラス名の記載のないコースを含む。)を「第1志望」とした者は, 夜間クラスを「第2志望」として選択することはできません。また, 夜間クラスを「第1志望」とした者は, 昼間クラス(クラス名の記載のないコースを含む。)を「第2志望」として選択することはできません。

(注4) 理数系教員養成特別プログラム及びダブルディグリープログラム申請者は, 第2志望を選択することはできません。

### 〈専攻・コースの志望方法〉

第1志望として選択した専攻・コース(クラス)に対して, それぞれ第2志望として選択できる専攻・コース(クラス)は9ページのとおりです。



## 8 選抜方法（臨床心理学コース以外）

(1) 入学者の選抜は、次の方法により行います。

- ア 事前課題（一部のコース）
- イ 専攻・コース志望調書の採点（一部のコース）
- ウ 口述試験（全コース：オンライン面接）

なお、国内外の協定大学から推薦された志願者若干人について、書類のみによる選考を行います。

(2) 合否の判定は、事前課題、専攻・コース志望調書及び口述試験の評価を総合して行います。

ただし、事前課題、専攻・コース志望調書、口述試験の評価のいずれかが著しく低い場合は不合格となることがあります。

(3) 各コースの試験概要及び配点は次のとおりです。

\*教職経験者については、7ページ（注2）を参照してください。

課程	専攻・コース	試験概要	配点			
			事前課題	専攻・コース志望調書	口述	合計
修士課程	教育コミュニケーション	教職経験者			500	500
		教職経験者以外	250		250	500
	幼年教育・発達支援	教職経験者			500	500
		教職経験者以外			500	500

課程	専攻・コース	試験概要	配点				
			事前課題	専攻・コース志望調書	口述	合計	
修士課程	人間発達教育専攻 学校心理・学校健康教育・発達支援	<p>口述試験（オンライン面接）を課す。</p> <p>ただし、専攻・コース志望調書の「入学後の研究希望課題又は実践研究希望課題と内容」「これまでの研究、実践、取組等」については、任意で、専攻・コース志望調書に直接書くのではなく、A4サイズの別紙1枚に記載することができる（採点の対象とはしない）。</p> <p>〔専攻・コース志望調書の内容を別紙に記載する場合の記述内容〕 専攻・コース志望調書の「入学後の研究希望課題又は実践研究希望課題と内容」「これまでの研究、実践、取組等」を専攻・コース志望調書に直接書くのではなく、A4サイズの別紙1枚を用意し、縦置き・横書き・文字ポイント10.5として、1,000字程度（最大1,600字以内）で、次の4点に分けて具体的に記述すること。なお、手書きによる作成も差し支えない。</p> <p>(1) 研究希望課題（タイトル）およびキーワード（3～5個） (2) これまでの経験や学習内容と研究希望課題との関連 (3) 具体的な研究内容・方法について (4) 本研究の成果を修了後にどのように活かしていきたいのか</p> <p>〔口述試験概要〕 主として、志望するコースにおける研究等について、専攻・コース志望調書を参考に試問する。</p>	教職経験者	—	—	500	500
		<p>専攻・コース志望調書の採点及び口述試験（オンライン面接）を課す。</p> <p>〔専攻・コース志望調書の記述内容、採点〕 専攻・コース志望調書の「入学後の研究希望課題又は実践研究希望課題と内容」「これまでの研究、実践、取組等」を専攻・コース志望調書に直接書くのではなく、A4サイズの別紙1枚を用意し、縦置き・横書き・文字ポイント10.5として、1,000字程度（最大1,600字以内）で、次の4点に分けて具体的に記述すること。筆記試験に代わるものとして、100点満点で採点する。なお、手書きによる作成も差し支えない。</p> <p>(1) 研究希望課題（タイトル）およびキーワード（3～5個） (2) これまでの経験や学習内容と研究希望課題との関連 (3) 具体的な研究内容・方法について (4) 本研究の成果を修了後にどのように活かしていきたいのか</p> <p>〔口述試験概要〕 主として、志望するコースにおける研究等について、専攻・コース志望調書を参考に試問する。</p>	教職経験者以外	—	100	400	500

課程	専攻・コース	試験概要	配点					
			事前課題	専攻・コース志望調書	口述	合計		
人間発達教育専攻	芸術表現系教育(音楽)	教職経験者	口述試験(オンライン面接)を課す。 [口述試験概要] 主として、志望するコース[音楽]における研究や音楽科に関する知識等について専攻・コース志望調書を参考に試問する。	教職経験者	—	—	500	500
		教職経験者以外	口述試験(オンライン面接)を課す。 [口述試験概要] 主として、志望するコース[音楽]における研究や音楽科に関する知識等について専攻・コース志望調書を参考に試問するとともに、音楽科教育分野及び声楽・器楽等専門分野の基礎的な知識を問う。	教職経験者以外	—	—	500	500
	芸術表現系教育(美術)	教職経験者	口述試験(オンライン面接)を課す。 [口述試験概要] 主として、志望するコース[美術]における研究や図画工作科・美術科に関する知識等について、専攻・コース志望調書を参考に試問する。なお、試験の際、受験者が制作した作品等の成果物又は指導した児童・生徒の作品を3点程度提示できるよう、手元に用意すること(写真でもよい)。	教職経験者	—	—	500	500
		教職経験者以外	口述試験(オンライン面接)を課す。 [口述試験概要] 主として、志望するコース[美術]における研究や図画工作科・美術科に関する知識等について、専攻・コース志望調書を参考に試問するとともに、美術の基礎的な知識を試問する。なお、試験の際、受験者が制作した作品等の成果物又は指導した児童・生徒の作品を3点程度提示できるよう、手元に用意すること(写真でもよい)。	教職経験者以外	—	—	500	500
	生活・健康・情報系教育	教職経験者	口述試験(オンライン面接)を課す。 [口述試験概要] 専攻・コース志望調書を参考に志望動機や研究計画を試問するとともに、1. 体育スポーツの指導・運動学・体育学などスポーツや健康、保健体育科教育に関する分野、2. 衣食住・家族・地域など生活や健康、家庭科教育に関する分野、3. 情報教育・ICT活用教育など教育の情報化に関する分野の範囲から基本的ならびに専門的な知識について試問する。	教職経験者	—	—	500	500
		教職経験者以外	専攻・コース志望調書の「入学後の研究希望課題と内容」に関する詳細なレポートの採点及び口述試験(オンライン面接)を課す。 [専攻・コース志望調書の記述内容、採点] 専攻・コース志望調書の「入学後の研究希望課題と内容」を、指定の様式に概要を記入し、さらにこれに関する詳細なレポートを作成し、出願時に提出するものとして、200点満点で採点する。なお、作成の際、1. 背景、2. 問題、3. 目的、4. 研究計画の見出しを立て、具体的かつ明確に記述すること。分量はA4サイズの用紙2枚(片面)以内とする。その他の様式(フォント、行数設定等)は自由とする。 [口述試験概要] 専攻・コース志望調書を参考に志望動機や研究計画を試問するとともに、1. 体育スポーツの指導・運動学・体育学などスポーツや健康、保健体育科教育に関する分野、2. 衣食住・家族・地域など生活や健康、家庭科教育に関する分野、3. 情報教育・ICT活用教育など教育の情報化に関する分野の範囲から基本的ならびに専門的な知識について試問する。	教職経験者以外	—	200	300	500

課程	専攻・コース	試験概要		配点					
				事前課題	専攻・コース志望調書	口述	合計		
修士課程	特別支援	障害科学	教職経験者	口述試験（オンライン面接）を課す。 [口述試験概要] 主として、志望するコースにおける研究等について、専攻・コース志望調書を参考に試問する。	教職経験者	—	—	500	500
			教職経験者以外	口述試験（オンライン面接）を課す。 [口述試験概要] 主として、志望するコースにおける研究等について、専攻・コース志望調書を参考に試問するとともに、障害科学に関する問題（障害児の教育、心理、病理、指導法等）についても適宜含めて試問する。	教職経験者以外	—	—	500	500
	教育専攻	発達障害支援実践	教職経験者	口述試験（オンライン面接）を課す。 [口述試験概要] 本コース志望の理由、入学後に学びたいこととその理由について、専攻・コース志望調書を参考に試問する。	教職経験者	—	—	500	500
			教職経験者以外	口述試験（オンライン面接）を課す。 [口述試験概要] 本コース志望の理由、入学後に学びたいこと及びその理由について、専攻・コース志望調書を参考に試問するとともに、学校における発達障害支援に関する基礎的知識についても、併せて試問する。	教職経験者以外	—	—	500	500
教育実践学位課程	学校経営	全員	専攻・コース志望調書の採点及び口述試験（オンライン面接）を課す。 [専攻・コース志望調書の記述内容、採点] 専攻・コース志望調書の「入学後の実践研究希望課題と内容」を250点満点で採点するので、「学校管理職若しくは教育行政職としての目指す姿」を踏まえ、入学後に希望する実践研究の内容や計画を詳細に記述（別紙による記述も可とするが、A4サイズ1ページに限る。）すること。 [口述試験概要] 主として、専攻・コース志望調書に基づいて、「学校管理職若しくは教育行政職としての目指す姿」について試問する。	全員	—	250	250	500	
			教職経験者	口述試験（オンライン面接）を課す。 [口述試験概要] 主として、専攻・コース志望調書に基づいて、授業実践に関わる基礎的な諸事項及び、包括的生徒指導に関する学校における取組状況や問題関心等について試問する。	教職経験者	—	—	500	500
	高度化専攻	教育方法・生徒指導マネジメント	教職経験者以外（国際貢献型留学生を含む。）	事前課題と口述試験（オンライン面接）を課す。 [事前課題] 受験票送付時に同封する。 [口述試験概要] 主として、専攻・コース志望調書に基づいて、授業実践に関わる基礎的な諸事項及び、包括的生徒指導に関する学校における取組状況や問題関心等について試問する。	教職経験者以外（国際貢献型留学生を含む。）	150	—	350	500

課程	専攻・コース	試験概要	配点				
			事前課題	専攻・コース志望調書	口述	合計	
専攻 実践学 高度化 専攻	言語系教科 マネジメント (国語)	<p>専攻・コース志望調書の採点及び口述試験（オンライン面接）を課す。</p> <p>〔専攻・コース志望調書の記述内容、採点〕 専攻・コース志望調書の「入学後の実践研究希望課題と内容」を専攻・コース志望調書に直接書くのではなく、A4サイズの別紙1枚を用意し、縦置き・横書き・文字ポイント10.5、およそ40字×40行で、次の4点に分けて具体的に記述すること。筆記試験に代わるものとして、この4点を200点満点で採点する。なお、手書きによる作成も差し支えない。</p> <p>(1) 実践研究希望課題（タイトル） (2) 実践研究を行うに至った動機・背景 (3) 自己の実践研究希望課題と教育実践との関連性 (4) 実践研究内容と実施計画</p> <p>〔口述試験概要〕 自らの実践を踏まえた課題認識と大学院での修学計画を中心に試問する。</p>	教職経験者	—	200	300	500
		<p>専攻・コース志望調書の採点及び口述試験（オンライン面接）を課す。</p> <p>〔専攻・コース志望調書の記述内容、採点〕 専攻・コース志望調書の「入学後の実践研究希望課題と内容」を専攻・コース志望調書に直接書くのではなく、A4サイズの別紙1枚を用意し、縦置き・横書き・文字ポイント10.5、およそ40字×40行で、次の4点に分けて具体的に日本語で記述すること。筆記試験に代わるものとして、この4点を200点満点で採点する。なお、手書きによる作成も差し支えない。</p> <p>(1) 実践研究希望課題（タイトル） (2) 実践研究を行うに至った動機・背景 (3) 自己の実践研究希望課題と教育実践との関連性 (4) 実践研究内容と実施計画</p> <p>〔口述試験概要〕 大学（学部）での学修や職場での経験を踏まえた課題認識と大学院での修学計画を中心に試問する。</p>	教職経験者以外（国際貢献型留学生を含む。）	—	200	300	500

課程	専攻・コース	試験概要	配点				
			事前課題	専攻・コース志望調書	口述	合計	
専攻 教育実践学 高度化 課程	言語系教科 マネジメント (英語)	<p>専攻・コース志望調書の採点及び口述試験（オンライン面接）を課す。</p> <p>〔専攻・コース志望調書の記述内容、採点〕 専攻・コース志望調書の「入学後の実践研究希望課題と内容」を専攻・コース志望調書に直接書くのではなく、A4サイズの別紙1枚を用意し、縦書き・横書き・文字ポイント10.5、およそ40字×40行で、次の4点に分けて具体的に日本語で記述すること。筆記試験に代わるものとして、この4点を100点満点で採点する。なお、手書きによる作成も差し支えない。</p> <p>(1) 実践研究希望課題（タイトル） (2) 実践研究を行うに至った動機・背景 (3) 自己の実践研究希望課題と教育実践との関連性 (4) 実践研究内容と実施計画</p> <p>〔口述試験概要〕 専攻・コース志望調書に基づき、入学後の実践研究及び英語科教育に関する実践的課題について日本語及び英語で試問する。</p>	教職経験者	—	100	400	500
		<p>専攻・コース志望調書の採点及び口述試験（オンライン面接）を課す。</p> <p>〔専攻・コース志望調書の記述内容、採点〕 専攻・コース志望調書の「入学後の実践研究希望課題と内容」を専攻・コース志望調書に直接書くのではなく、A4サイズの別紙1枚を用意し、縦書き・横書き・文字ポイント10.5、およそ40字×40行で、次の4点に分けて具体的に日本語で記述すること。筆記試験に代わるものとして、この4点を50点満点で採点する。なお、手書きによる作成も差し支えない。</p> <p>(1) 実践研究希望課題（タイトル） (2) 実践研究を行うに至った動機・背景 (3) 自己の実践研究希望課題と教育実践との関連性 (4) 実践研究内容と実施計画</p> <p>〔口述試験概要〕 (1) 事前に送付する資料に基づいて、教職及び専門分野に関する専門用語や概念について試問する。 (2) 専攻・コース志望調書に基づき、入学後の実践研究及び英語科教育に関する実践的課題について日本語及び英語で試問する。</p> <p>(注) 英検準1級以上、出願時点で2年以内に取得したTOEFL-iBTのスコア72点以上、出願時点で2年以内に取得したTOEIC Listening &amp; Reading Test (IPを除く)のスコア785点以上、ケンブリッジ英語検定レベル3 (FCE)、IELTS (アカデミック・モジュール)のスコア5.5点以上のいずれかの資格を有する者は、〔口述試験概要〕の(1)を免除し、口述試験450点のうち、150点を与える。ただし、英検に関しては「合格証明書」、TOEFLに関しては「Official Score Reports」、TOEICに関しては「Official Score Certificate」、ケンブリッジ英語検定試験に関しては「認定書」、IELTSに関しては「成績証明書」を出願書類と併せて出願用封筒に入れて提出すること。</p>	教職経験者以外（国際貢献型留学生を含む。）	—	50	450	500
		<p>(注) 英検準1級以上、出願時点で2年以内に取得したTOEFL-iBTのスコア72点以上、出願時点で2年以内に取得したTOEIC Listening &amp; Reading Test (IPを除く)のスコア785点以上、ケンブリッジ英語検定レベル3 (FCE)、IELTS (アカデミック・モジュール)のスコア5.5点以上のいずれかの資格を有する者は、〔口述試験概要〕の(1)を免除し、口述試験450点のうち、150点を与える。ただし、英検に関しては「合格証明書」、TOEFLに関しては「Official Score Reports」、TOEICに関しては「Official Score Certificate」、ケンブリッジ英語検定試験に関しては「認定書」、IELTSに関しては「成績証明書」を出願書類と併せて出願用封筒に入れて提出すること。</p>	教職経験者以外（外部試験で資格・スコアなど条件を満たす者）	(外部検定試験) 150	50	300	500

課程	専攻・コース	試験概要	配点					
			事前課題	専攻・コース志望調書	口述	合計		
専攻 教育実践高度化専攻	社会系教科 マネジメント	教職経験者  専攻・コース志望調書の採点及び口述試験（オンライン面接）を課す。  [専攻・コース志望調書の記述内容、採点] 専攻・コース志望調書の「入学後の実践研究希望課題と内容」を200点満点で採点するので、入学後に希望する研究の内容や計画を詳細に記述（別紙による記述も可とするが、A4サイズ1ページに限る。）すること。  [口述試験概要] 主として、志望するコースにおける研究等について、専攻・コース志望調書を参考に試問する。	教職経験者	—	200	300	500	
		教職経験者以外（国際貢献型留学生を含む。）  事前課題と口述試験（オンライン面接）を課す。  [事前課題] 受験票送付時に同封する。  [口述試験概要] 主として、志望するコースにおける研究等について、専攻・コース志望調書、事前課題の記述を参考に試問する。	教職経験者以外（国際貢献型留学生を含む。）	200	—	300	500	
	理数系教科 マネジメント (数学)	教職経験者  口述試験（オンライン面接）を課す。  [口述試験概要] 主として、志望するコース [数学] における研究等について、専攻・コース志望調書を参考に試問する。	教職経験者	—	—	500	500	
		教職経験者以外（国際貢献型留学生を含む。）  口述試験（オンライン面接）を課す。  [口述試験概要] 主として、志望するコース [数学] における研究等について、専攻・コース志望調書を参考に試問するとともに、受験者の専門分野や数学教育に関しても試問する。 なお、試験の際、計算用紙と筆記用具を手元に用意すること。  [口述試験概要（国際貢献型留学生）] 主として、志望するコース [数学] における研究等について、専攻・コース志望調書を参考に試問するとともに、受験者の専門分野、数学教育及び日本語能力に関しても試問する。 なお、試験の際、計算用紙と筆記用具を手元に用意すること。	教職経験者以外（国際貢献型留学生を含む。）	—	—	500	500	
		教職経験者  口述試験（オンライン面接）を課す。  [口述試験概要] 主として、志望するコース [理科] における研究等について、専攻・コース志望調書を参考に試問する。	教職経験者	—	—	500	500	
		教職経験者以外（国際貢献型留学生を含む。）  口述試験（オンライン面接）を課す。  [口述試験概要] 主として、志望するコース [理科] における研究等について、専攻・コース志望調書を参考に試問するとともに、受験者の専門分野や理科教育に関しても試問する。  [口述試験概要（国際貢献型留学生）] 主として、志望するコース [理科] における研究等について、専攻・コース志望調書を参考に試問するとともに、受験者の専門分野や日本語能力に関しても試問する。	教職経験者以外（国際貢献型留学生を含む。）	—	—	500	500	
	理数系教科 マネジメント (理科)	教職経験者  口述試験（オンライン面接）を課す。  [口述試験概要] 主として、志望するコース [理科] における研究等について、専攻・コース志望調書を参考に試問する。	教職経験者	—	—	500	500	
		教職経験者以外（国際貢献型留学生を含む。）  口述試験（オンライン面接）を課す。  [口述試験概要] 主として、志望するコース [理科] における研究等について、専攻・コース志望調書を参考に試問するとともに、受験者の専門分野や日本語能力に関しても試問する。	教職経験者以外（国際貢献型留学生を含む。）	—	—	500	500	
	小学校教員養成特別 (3年制・2年制)	全員	口述試験（オンライン面接）を課す。  [口述試験概要] 志望動機や研究計画等とともに、筆記教養試験に代わる内容を問う。	全員	—	—	500	500

課程	専攻・コース	試験概要	配点					
			事前課題	専攻・コース志望調書	口述	合計		
専攻 教育実践 学位課程	グローバル化推進 教育リーダー	教職経験者	専攻・コース志望調書の採点及び口述試験（オンライン面接）を課す。  [専攻・コース志望調書の記述内容, 採点] 専攻・コース志望調書の「入学後の実践研究希望課題と内容」を200点満点で採点するので、「学校現場のグローバル化を推進するスクールリーダーとして目指す姿」を踏まえ、入学後に希望する実践研究の内容や計画を詳細に記述（別紙による記述も可とするが、A4サイズ1ページに限る。）すること。  [口述試験概要] 主として、専攻・コース志望調書に基づいて、教育実践に関する問題の捉え方や内容・方法論、関心等について試問する。	教職経験者	—	200	300	500
		教職経験者以外（国際貢献型留学生を含む。）	専攻・コース志望調書の採点及び口述試験（オンライン面接）を課す。  [専攻・コース志望調書の記述内容, 採点] 専攻・コース志望調書の「入学後の実践研究希望課題と内容」を200点満点で採点するので、「学校現場のグローバル化を推進するスクールリーダーとして目指す姿」を踏まえ、入学後に希望する実践研究の内容や計画を詳細に記述（別紙による記述も可とするが、A4サイズ1ページに限る。）すること。  [口述試験概要] 主として、専攻・コース志望調書に基づいて、教育実践に関する問題の捉え方や内容・方法論、関心等について試問する。	教職経験者以外（国際貢献型留学生を含む。）	—	200	300	500
	教育政策リーダー	全員	専攻・コース志望調書の採点及び口述試験（オンライン面接）を課す。  [専攻・コース志望調書の記述内容, 採点] 「現在の教育委員会制度改革の論点と課題」を踏まえ、入学後に希望する実践研究の内容や計画を詳細に記述すること。  [口述試験概要] 主として、専攻・コース志望調書に基づいて、地方教育行政のトップリーダーとしての在り方やその学修課題について試問する。	全員	—	250	250	500
	学校教育	全員	口述試験（オンライン面接）を課す。  [口述試験概要] コースの志望動機・目的、本コースにおける自身の研究等について、専攻・コース志望調書を参考に試問する。	全員	—	—	500	500

## 9 選抜方法（臨床心理学コース）

(1) 入学者の選抜は、次の方法により行います。

~~ア 筆記試験~~

イ 口述試験(オンライン面接)

なお、国内外の協定大学から推薦された志願者若干人については、~~筆記試験の点数を参考とした上で、~~口述試験の評価による選考を行います。

(2) 合否の判定は、~~筆記試験の得点及び~~口述試験の評価を総合して行います。

ただし、~~筆記試験の得点が著しく低い場合や~~口述試験の評価が著しく低い場合は不合格となる場合があります。

(3) ~~筆記試験及び~~口述試験の配点は次のとおりです。

試験概要		配 点		
		筆記	口述	合計
全 員	<del>〔筆記試験概要〕</del> <del>「心理学基礎」、「臨床心理学」、「発達障害臨床心理学」、「学校精神保健学」、「英語」から出題。</del> <del>(注)「英和辞書」1冊の持込を認める。(電子辞書を除く)</del> <del>〔口述試験概要〕</del> <del>主として、志望するコースにおける研究等について、専攻・コース志望調書を参考に試問する。</del>	200	300	500

↓ 選抜方法を下表のとおり変更

試験概要		配 点	
		口述	合計
全 員	口述試験（オンライン面接）のみとする。 [口述試験概要] の両方を試問する。 「心理学基礎」、「臨床心理学」、「発達障害臨床心理学」、「学校精神保健学」、「英語」から出題する。 主として、志望するコースにおける研究等について、専攻・コース志望調書を参考に試問する。 (注)「英和辞書」(電子辞書を含む)は使用不可。	500	500

## 10 試験の日程（臨床心理学コース以外）

口述試験（オンライン面接）は、Zoom（Zoom Video Communications 社の提供するオンライン通話アプリケーション）を使用し行います。

静穏かつ安定したインターネット接続環境が維持できる場所（自宅等の個室）に必要な機器を設置し、通話して受験してください。（インターネットカフェ等の商業施設は不可）

また、接続環境を確認するため、事前に大学との間でオンライン接続チェックを行います。

（注）・機器の確保及び良好な接続環境の確保については、受験者の責任で行っていただくものとします。

・試験を実施するにあたり十分な通話環境が確保されていることの判断は、面接官が行います。面接官の合議により、通話環境が充分でなく試験が続行できないとの判断が下された際には、試験を打ち切ることがあります。その場合は後日再度受験していただくことがあります。

口述試験は、一人あたり10～20分程度で、個人形式で行います。試験時間は、受験票送付の際にお知らせします。

### [8月選抜]

オンライン接続チェック	令和3年8月6日（金）、10日（火）、11日（水）のうち、大学が指定した日時
試験日	口述試験 （オンライン面接） 令和3年8月22日（日） <sup>（注1）</sup>

（注1）気象警報等が発令された場合や不測の事態により試験を中止した場合、予備日（8月29日（日））に試験を実施することがあります。

### [11月選抜]

オンライン接続チェック	令和3年11月8日（月）～12日（金）のうち、大学が指定した日時
試験日	口述試験 （オンライン面接） 令和3年11月21日（日） <sup>（注2）</sup>

（注2）気象警報等が発令された場合や不測の事態により試験を中止した場合、予備日（11月28日（日））に試験を実施することがあります。

### [3月選抜]

オンライン接続チェック	令和4年2月17日（木）、18日（金）、21日（月）、22日（火）のうち、大学が指定した日時
試験日	口述試験 （オンライン面接） 令和4年3月5日（土） <sup>（注3）</sup>

（注3）気象警報等が発令された場合や不測の事態により試験を中止した場合、予備日（3月8日（火））に試験を実施することがあります。

## 11 試験の日程（臨床心理学コース） → 次ページのとおり変更

~~口述試験は、一人あたり10～20分程度で、個人または集団形式で行います。試験時間及び形式（個人または集団）は、受験票送付の際にお知らせします。~~

### ~~[8月選抜]~~

<del>試験日</del>	<del>試験科目等</del>	<del>試験時間</del>
<del>令和3年8月21日（土）<sup>（注1）</sup></del>	<del>筆記試験</del>	<del>10:00～11:30</del>
	<del>口述試験</del>	<del>13:00～</del>

~~（注1） 気象警報等が発令された場合や不測の事態により試験を中止した場合、予備日（8月28日（土））に試験を実施することがあります。~~

### ~~[11月選抜]~~

<del>試験日</del>	<del>試験科目等</del>	<del>試験時間</del>
<del>令和3年11月20日（土）<sup>（注2）</sup></del>	<del>筆記試験</del>	<del>10:00～11:30</del>
	<del>口述試験</del>	<del>13:00～</del>

~~（注2） 気象警報等が発令された場合や不測の事態により試験を中止した場合、予備日（11月27日（土））に試験を実施することがあります。~~

## 12 試験場（臨床心理学コース）

~~兵庫教育大学加東キャンパス（試験場の位置図等：23ページ参照）~~

~~所在地：兵庫県加東市下久米942-1~~

~~（注1） 試験場等に関する問い合わせは、本学入試課（TEL：0795-44-2067）あてに行ってください。~~

~~（注2） 志願者には、受験票を送付する際に「兵庫教育大学までの交通案内図」等を同封します。~~

## 13 合格者の発表

[8月選抜] 令和3年9月3日（金）午前10時

※予備日に試験を行うコースがあった場合は令和3年9月10日（金）午前10時

[11月選抜] 令和3年12月3日（金）午前10時

※予備日に試験を行うコースがあった場合は令和3年12月10日（金）午前10時

[3月選抜] 令和4年3月18日（金）午前10時

(1) 本学 web サイト (<https://www.hyogo-u.ac.jp/>) において、合格者の受験番号を掲載するとともに、同日、合格者に対して合格通知書を発送します。

なお、本人あてに郵送する合格通知書をもって正式な通知とします。

（注） 合否に関する問い合わせには応じられません。

(2) 合格者には、入学手続に必要な書類を送付するとともに、書類提出期日、その他入学手続に必要な事項を通知します。

## 11 試験の日程(臨床心理学コース)

口述試験(オンライン面接)は、Zoom(Zoom Video Communications 社の提供するオンライン通話アプリケーション)を使用し行います。

静穏かつ安定したインターネット接続環境が維持できる場所(自宅等の個室)に必要な機器を設置し、通話して受験してください。(インターネットカフェ等の商業施設は不可)

また、接続環境を確認するため、事前に大学との間でオンライン接続チェックを行います。

(注)・機器の確保及び良好な接続環境の確保については、受験者の責任で行っていただくものとします。

- ・試験を実施するにあたり十分な通話環境が確保されていることの判断は、面接官が行います。面接官の合議により、通話環境が充分でなく試験が続行できないとの判断が下された際には、試験を打ち切ることがあります。その場合は後日再度受験していただくことがあります。

口述試験は、一人あたり 10～20 分程度で、個人形式で行います。試験時間は、受験票送付の際にお知らせします。

### [8月選抜]

オンライン接続チェック			令和3年8月6日(金), 10日(火), 11日(水)のうち, 大学が指定した日時
試験日	口述試験 (オンライン面接)	①知識についての試問 <sup>(注1)</sup>	令和3年8月21日(土) <sup>(注2)</sup>
		②研究等についての試問 <sup>(注1)</sup>	令和3年8月22日(日) <sup>(注2)</sup>

(注1) ①と②の両方の口述試験を受験する必要があります。

(注2) 気象警報等が発令された場合や不測の事態により試験を中止した場合、予備日(8月28日(土)及び8月29日(日))に試験を実施することがあります。

### [11月選抜]

オンライン接続チェック			令和3年11月8日(月)～12日(金)のうち, 大学が指定した日時
試験日	口述試験 (オンライン面接)	①知識についての試問 <sup>(注1)</sup>	令和3年11月20日(土) <sup>(注2)</sup>
		②研究等についての試問 <sup>(注1)</sup>	

(注1) ①と②の両方の口述試験を受験する必要があります。①と②の口述試験は、試験当日、別々の時間帯で実施します。

(注2) 志願者数により、一部受験者は11月21日(日)にも試験を行う場合があるため、両日とも受験していただく場合があります。

なお、気象警報等が発令された場合や不測の事態により試験を中止した場合、予備日(11月27日(土)及び11月28日(日))に試験を実施することがあります。

## 14 入学手続

- ① 期 間 [8月選抜・11月選抜]  
令和3年12月13日(月)～令和3年12月17日(金)〔郵送する場合は、締切日必着〕  
※11月選抜で予備日に試験を行うコースがあった場合は  
令和3年12月16日(木)～令和3年12月22日(水)〔郵送する場合は、締切日必着〕  
[3月選抜]  
令和4年3月22日(火)～令和4年3月24日(木)〔郵送する場合は、締切日必着〕

- ② 方 法 原則として郵送(書留速達)による受付となります。  
なお、大学に持参する場合は、次の場所、時間に提出してください。  
〒673-1494 兵庫県加東市下久米942-1  
兵庫教育大学学務課(総合研究棟1階)〔9時から17時まで〕(土日祝日は除く)  
入学手続書類の発送は、8月選抜及び11月選抜の合格者には12月上旬、3月選抜の合格者には合格者発表直後に発送します。(出願書類のあて名票宛)  
上記入学手続期間になっても入学手続書類が自宅に届かない場合は、必ず次まで連絡してください。  
兵庫教育大学学務課  
TEL: 0795-44-2040 / E-mail: aca-daigakuin@ml.hyogo-u.ac.jp

- ③ 入学時に必要な経費
- |          |          |               |
|----------|----------|---------------|
| 入学料      | 282,000円 |               |
| 授業料(前期分) | 267,900円 | <年額 535,800円> |
- (注1) 入学料及び授業料の額は、令和3年度納付額であり、令和4年度は改定になる場合があります。  
(注2) 在学時に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料が適用されます。  
(注3) 長期履修学生(入学当初から長期履修の許可を受けた夜間クラス学生、理数系教員養成特別プログラム受講者)については、通常の2年分の授業料を3年間で分割納入することになります。  
(注4) ダブルディグリープログラム受講許可者については、3年分の授業料を納入することになります。

## 15 障害等のある入学志願者との事前相談

障害等のある者で、受験及び修学上特別の配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、8月選抜は令和3年6月11日(金)、11月選抜は令和3年9月10日(金)及び3月選抜は令和4年1月7日(金)までに申し出てください。

(申出先) 兵庫教育大学入試課  
TEL: 0795-44-2067  
E-mail: office-nyushi-t@ml.hyogo-u.ac.jp

## 16 その他の留意事項

- (1) 出願書類提出後における記載事項の変更は一切認めません。
- (2) 出願書類等に不備があるときは、受理しないことがあります。
- (3) 出願書類に虚偽の記載があった場合は、入学許可を取り消すことがあります。
- (4) 大学卒業見込みで出願した者で、令和4年3月までに卒業できない者は、入学許可を取り消します。また、教員免許状取得を募集要件とするコース（発達障害支援実践コース、教育方法・生徒指導マネジメントコース、言語系教科マネジメントコース、社会系教科マネジメントコース、理数系教科マネジメントコース、小学校教員養成特別コース（2年制コース）及びグローバル化推進教育リーダーコース）において取得見込みで出願した者で、令和4年3月までに取得できない者は、入学許可を取り消します。（ただし、令和4年3月までに教員免許状取得に係る所要資格を得た者を除きます。）  
教育政策リーダーコースにおいて、令和4年4月1日で募集要件を満たす者は、要件を満たしたことを証明する書類を入学時に提出してください。募集要件を満たさなかった者や要件を満たしたことを証明する書類を提出しなかった者は、入学を取り消します。
- (5) 出願書類及び検定料は理由の如何にかかわらず返還しません。
- (6) 出願等に関する照会は、Eメール又は電話等によって本学入試課あてに行ってください。
- (7) 受験のための宿泊施設のあっせんは行っていません。
- (8) この募集要項に記載されていることについて一部変更が生じたときは、必要に応じてwebサイト等で通知等を行うことがありますので留意してください。
- (9) 入学時において、入学科、授業料のほか厚生会費等の納入が必要となります。

### ~~（臨床心理学コースの受験について）~~

- ~~(1) 次の新型コロナウイルス感染症に罹患、または罹患が疑われる者は、他の受験者や監督者などへの感染の恐れがあるため、受験することができません。（追試験等の措置は行いません。）~~
  - ~~→ 新型コロナウイルス感染症に罹患し、試験日当日に入院中又は自宅等で療養中の者~~
  - ~~→ 新型コロナウイルス感染症に罹患し、医師が治癒したと診断していない者~~
  - ~~→ 試験日当日の検温で37.5度以上の発熱がある者~~
  - ~~→ 試験日当日、発熱、咳等の症状があり、大学が受験困難と判断した者~~~~試験日以前の14日間において、保健所から新型コロナウイルス感染者との濃厚接触者であると特定された者のうち、発熱・咳等の症状がない無症状の者は、あらかじめ次まで申し出てください。~~

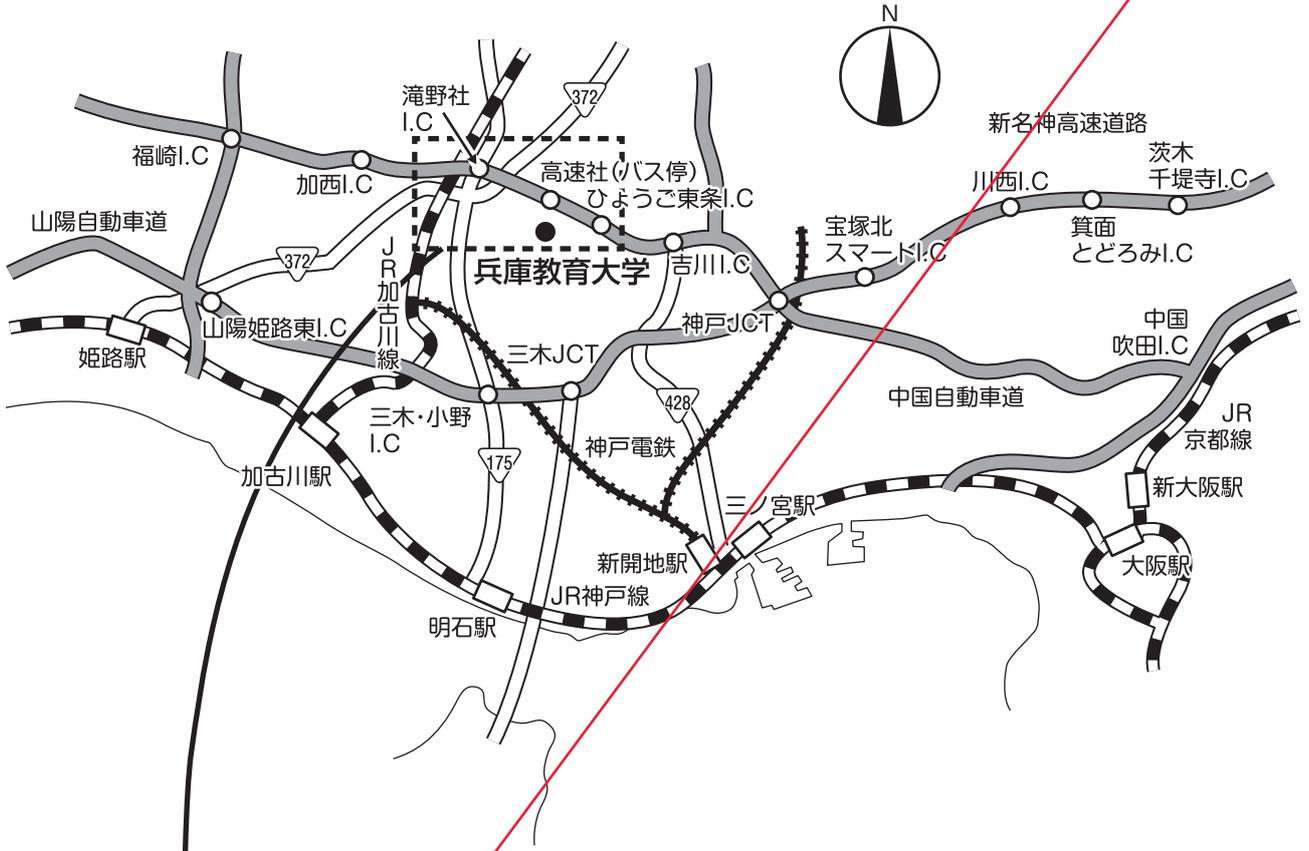
兵庫教育大学入試課

TEL：0795-44-2067 / E-mail：office-nyushi-t@ml.hyogo-u.ac.jp

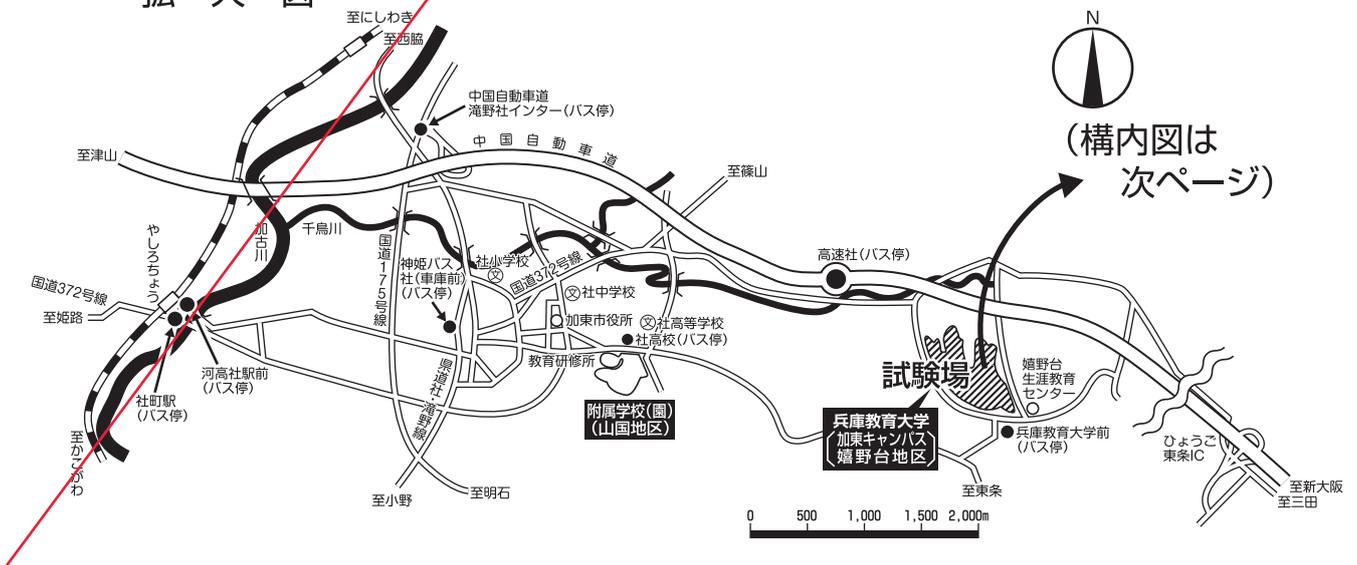
- ~~(2) 新型コロナウイルス以外の学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザなど）に罹患し治癒していない場合は、他の受験者や監督者などへの感染の恐れがありますので、受験することができません。ただし、病状により医師が他の受験者等に感染の恐れが無い旨を記載した診断書の提出があったときは、この限りではありません。なお、受験することができなかった場合でも、追試験などの措置、検定料の返還はいたしませんので、試験当日の体調管理には十分注意してください。~~

# 17 試験場の位置図等（臨床心理学コース）

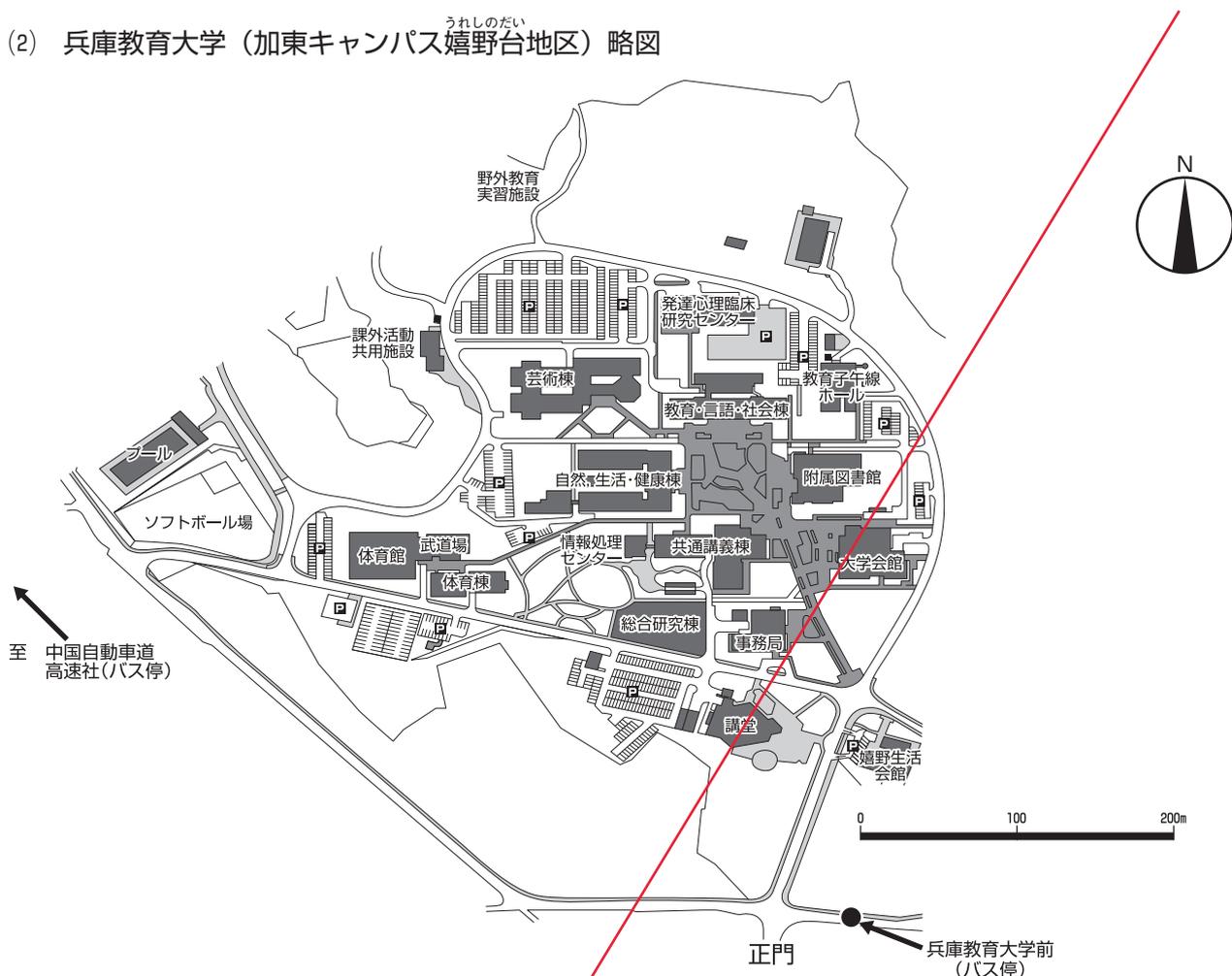
## (1) 試験場の位置図



拡大図



(2) 兵庫教育大学（加東キャンパス<sup>うれしのだい</sup>嬉野台地区）略図



(3) 兵庫教育大学（加東キャンパス<sup>うれしのだい</sup>嬉野台地区）への交通案内

本学への交通は、以下のような方法があります。

ア 大阪市、神戸市三宮から中国自動車道の中国ハイウェイバス（JRバス又は神姫バス<sup>しんき</sup>）を利用する場合

中国ハイウェイバスの「高速社<sup>やしろ</sup>」で下車し、兵庫教育大学まで兵教シャトル便（平日のみ運行）による場合は5分、徒歩による場合は約25分。タクシーを利用する場合は配車時間を含め約10分（料金800円程度）。なお、試験当日は、試験の日程に合わせて、中国ハイウェイバスの「高速社」から兵庫教育大学までの無料バスを運行します。

（所要時間は、新大阪駅から約1時間10分、三ノ宮駅から約1時間）

イ 姫路市方面から神姫バス<sup>しんき</sup>を利用する場合

姫路～社<sup>やしろ</sup>線に乗車後、「社（車庫前）」で「嬉野台生涯教育センター行き」、「嬉野台生涯教育センター経由三田行き」又は「嬉野台生涯教育センター経由天神行き」に乗りかえ、「兵庫教育大学前」で下車する。

（姫路駅からの所要時間約1時間30分）

ウ JR加古川線<sup>やしろちよう</sup>を利用する場合

加古川線社<sup>やしろちよう</sup>町<sup>しんき</sup>駅<sup>うれしのだい</sup>で下車し、神姫バスの「嬉野台生涯教育センター行き」、「嬉野台生涯教育センター経由三田行き」又は「嬉野台生涯教育センター経由天神行き」に乗りかえ、「兵庫教育大学前」で下車する。なお、試験当日は、試験の日程に合わせて、加古川線社町駅から兵庫教育大学までの無料バスを運行します。

（加古川駅からの所要時間約1時間10分）

## 18 神戸ハーバーランドキャンパスの授業時間及び授業方法等

神戸ハーバーランドキャンパスの授業時間及び授業の実施方法等は次のとおりです。

### (1) 授業時間（月曜日～金曜日）

昼間クラス（臨床心理学コースのみ）

時 限	授業開始・終了時刻
第1時限	9時00分～10時30分
第2時限	10時40分～12時10分
第3時限	13時10分～14時40分
第4時限	14時50分～16時20分
第5時限	16時30分～18時00分

夜間クラス

時 限	授業開始・終了時刻
第6時限	18時30分～20時00分
第7時限	20時10分～21時40分

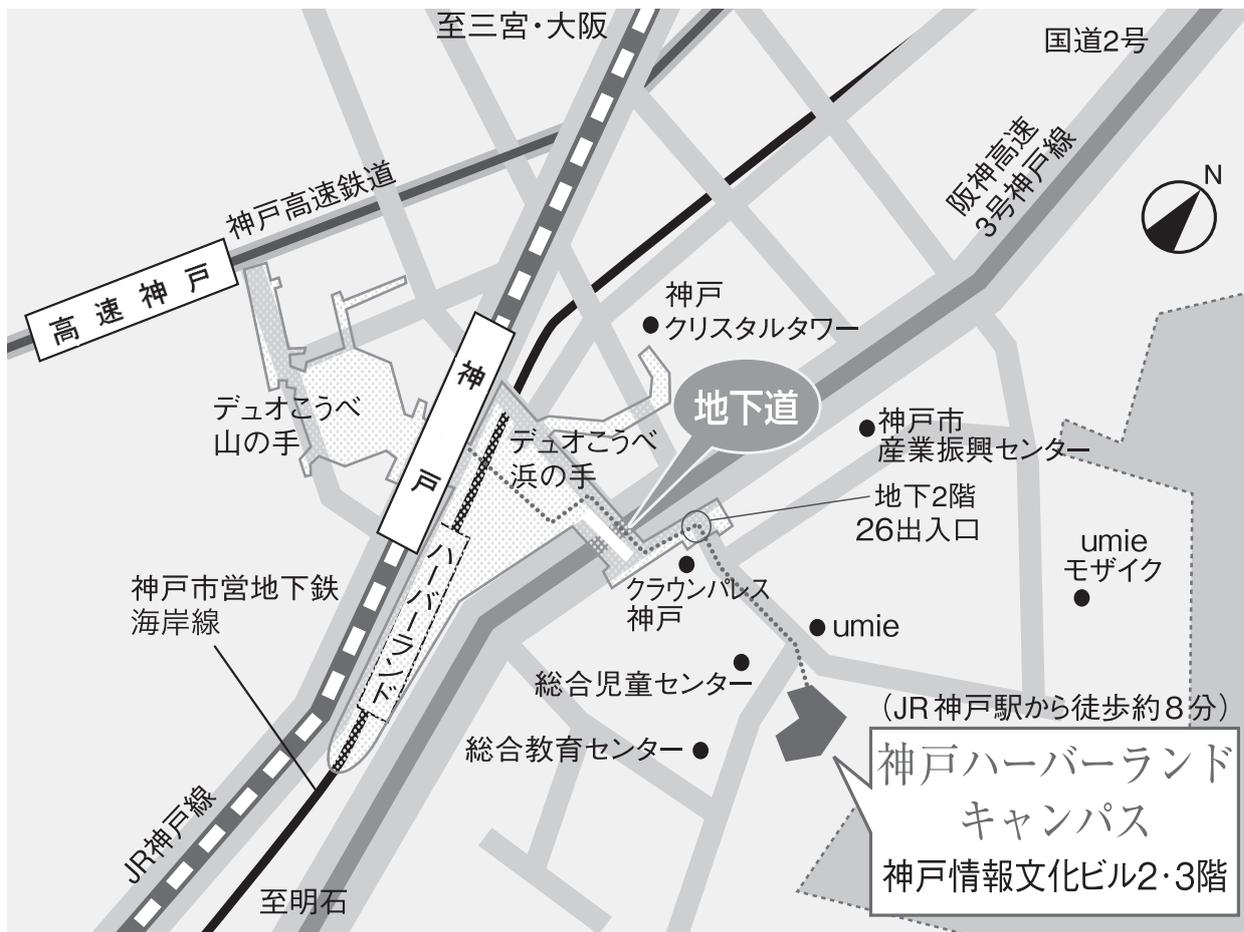
### (2) 授業の実施方法等

各授業科目については、原則として、上記(1)のとおり開講します。

ただし、一部の授業科目は、加東キャンパス等にて土曜日や集中講義形式で開講することもあります。

また、受講者数や教室等の関係で、授業実施方法等を変更することがあります。

### (3) 兵庫教育大学神戸ハーバーランドキャンパスの位置図



所在地 〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1丁目5-7  
 神戸情報文化ビル2・3階（受付は3階）  
 TEL：078-361-5023（神戸ハーバーランドキャンパス事務室）

交通 JR神戸駅 → 徒歩 約8分  
 市営地下鉄ハーバーランド駅 → 徒歩 約8分  
 阪急・阪神高速神戸駅 → 徒歩 約13分

## 19 長期履修学生制度の利用

夜間クラスに入学する者で、職業を有している等の事情により、3年間にわたり計画的に教育課程を履修しようとする者は、許可を得て、3年間で修了することができます。

授業料の額等については、別冊子「大学院案内」をご覧ください。

### (1) 申請方法

#### ア 申請期間

各選拔出願期間（7ページ参照）

#### イ 申請方法

巻末に綴じ込みの『長期履修申請書（夜間クラス・教育政策リーダーコース）』に必要事項を記入のうえ、各選抜試験の出願書類と併せて出願用封筒に入れて送付してください。

### (2) 許可者の発表

各選抜合格者発表日（20ページ参照）

本学 web サイト（<https://www.hyogo-u.ac.jp/>）において、許可者の受験番号を掲載するとともに、同日、許可者に対して通知書を発送します。

なお、本人あてに郵送する通知書をもって正式な通知とします。

（注）可否に関する問い合わせには応じられません。

## 20 小中連携教育プログラム

学校現場で急速に進む小中一貫・連携教育に対応できる教員を大学院で養成するため、本プログラム受講者は、大学院在学中（2年間）に小学校教諭2種免許状の所要資格を取得することができます。

さらに、修士課程の学生については、幼稚園教諭免許状を取得済で、幼稚園教諭や保育教諭として3年以上の教職経験を有している者も小学校教諭2種免許状の所要資格を取得することができます。

（小学校教員養成特別コースの学生は中学校教諭2種免許状の所要資格を取得可能）

なお、本プログラムの受講者は、学部の教職課程を履修することになります。大学院生が履修しやすくなるよう、多くの授業科目はオンライン（原則オンデマンド）方式での開講となります。

また、教職大学院（専門職学位課程）の共通基礎科目では、小中連携教育の理解を深めるための教職科目を開設しています。

詳細は、別冊子「大学院案内」をご覧ください。

### (1) 小中連携教育プログラムのユニット、対象コース及び受講可能な者

本プログラムには次の3つのユニットがあります。

（コース毎の受講対象者は27ページの表のとおりです。）

①小学校ユニット（昼間クラス）……………小学校教諭2種免許状取得可能

②中学校ユニット（小学校教員養成特別コース）

……………中学校教諭2種免許状（国・社・数・理・英いずれかの教科）を取得可能

③現職ユニット（昼間・夜間クラス）……………小学校教諭2種免許状取得可能 免許法第6条別表8適用者

小中連携教育プログラムのユニット、対象コース及び受講可能な者

大学院入学者選抜試験において出願するコース等			受講可能なユニット	大学院入学前に取得(取得見込み含む)が必要な教員免許状
修士課程	全専攻・コース	教職経験者(3年以上) <sup>※2</sup>	現職ユニット	中学校または幼稚園教諭免許状
専門職学位課程	教育方法・生徒指導マネジメントコース	教職経験のない者等 <sup>※1</sup>	小学校ユニット	中学校教諭免許状
		教職経験者(3年以上) <sup>※2</sup>	現職ユニット	
	言語系教科マネジメントコース	教職経験のない者等 <sup>※1</sup>	小学校ユニット	中学校教諭免許状
		教職経験者(3年以上) <sup>※2</sup>	現職ユニット	
	社会系教科マネジメントコース	教職経験のない者等 <sup>※1</sup>	小学校ユニット	中学校教諭免許状
		教職経験者(3年以上) <sup>※2</sup>	現職ユニット	
	理数系教科マネジメントコース <sup>※3</sup>	教職経験のない者等 <sup>※1</sup>	小学校ユニット	中学校教諭免許状
		教職経験者(3年以上) <sup>※2</sup>	現職ユニット	
	小学校教員養成特別コース	3年制コース	中学校ユニット	———
		2年制コース		小学校教諭免許状
グローバル化推進教育リーダーコース	教職経験のない者等 <sup>※1</sup>	小学校ユニット	中学校教諭免許状	
	教職経験者(3年以上) <sup>※2</sup>	現職ユニット		
学校教育コース	教職経験者(3年以上) <sup>※2</sup>	現職ユニット	中学校教諭免許状	

※1 教職経験3年未満の者を含みます。

※2 現職ユニット受講者は、中学校教諭として3年以上の教職経験(講師としての経験を含む。)がある者が対象となります。

(教職経験者の定義については、7ページ(注2)をご確認ください。)

なお、修士課程については、幼小連携教育にも対応できるよう幼稚園教諭又は保育教諭として3年以上の教職経験(講師としての経験を含む。)がある者も受講対象とします。

※3 理数系教科マネジメントコースの学生で理数系教員養成特別プログラムを受講する者は小中連携教育プログラムを受講することはできません。

(2) 修得単位数の目安(教職大学院の場合)

	小学校ユニット受講者	中学校ユニット受講者 [小学校教員養成特別コース (2年制コース)]	現職ユニット受講者 (実習免除が適用された場合)
教職大学院修了要件単位数	46	46	36~42
各ユニット科目単位数 <sup>(注)</sup>	41	39~45 (教科により異なります)	14
計	87	85~91	50~56

(注) ユニット科目の単位数については、受講者の既修得単位の状況により異なる場合があります。また、受講科目の改編等に変更される場合があります。

(3) 申請方法

ア 申請期間

各選拔出願期間(7ページ参照)

イ 申請方法

巻末に綴じ込みの『小中連携教育プログラム受講申請書』に必要事項を記入のうえ、選抜試験の出願書類と併せて出願用封筒に入れて送付してください。

(注) 選抜試験に係る出願書類送付後の申請は一切受け付けません。必ず出願書類に同封して申請書を送付してください。

(4) プログラムの受講

(3)により申請した大学院入学者選抜試験の合格者は、全員受講可能とします。

また、各選抜合格者発表日に受講許可者に対して通知書を発送します。

※プログラムの受講に関する詳細は、入学手続き完了後（8月選抜及び11月選抜の合格者は2月中旬、3月選抜の合格者は合格者発表日以降）に学務課から案内します。

## 21 理数系教員養成特別プログラム（8月選抜・11月選抜のみ募集）

理数系教科マネジメントコースにおいて、長期履修学生制度を適用して理数系教員養成特別プログラムを実施します。このプログラムは、大学院レベルの高度な教育実践力を持った中学・高等学校の「数学又は理科」教員の養成を行うことを目的としており、3年間で大学院の教育課程と学部の教職課程（中学・高等学校の数学又は理科の1種免許に関する単位）を併せて履修します。修了時には、中学・高等学校教諭専修免許状（数学又は理科）の取得が可能です。（数学と理科の両方の教員免許状を取得することはできません。）

(1) 申請資格

理数系教科マネジメントコースを志願する者で、次のいずれかに該当する者

①理数系教科マネジメントコースの「数学」を志願する者で、中学校教諭免許状（数学）及び高等学校教諭免許状（数学）のいずれも取得していない者

②理数系教科マネジメントコースの「理科」を志願する者で、中学校教諭免許状（理科）及び高等学校教諭免許状（理科）のいずれも取得していない者

ただし、理数系教科マネジメントコースの「数学」を志願する者は理数系教員養成特別プログラムも「数学」を、理数系教科マネジメントコースの「理科」を志願する者は理数系教員養成特別プログラムも「理科」を申請する必要があります。

(2) 申請方法

ア 申請期間

各選拔出願期間（7ページ参照）

※3月選抜については募集を行いません。

イ 申請方法

巻末に綴じ込みの『理数系教員養成特別プログラム受講申請書』に必要事項を記入のうえ、選抜試験の出願書類と併せて出願用封筒に入れて送付してください。

（注）選抜試験に係る出願書類送付後の申請は一切受け付けません。必ず出願書類に同封して申請書を送付してください。

(3) 受講可否の決定方法

大学院入学者選抜試験とは別に理数系教員養成特別プログラム選考試験を実施し、受験者の教職意欲や適性を判断して、受講の可否を決定します。

なお、受講できる人数は、大学院入学者選抜試験に合格した者の中から、理数系教員養成特別プログラム選考試験の結果により、8月選抜受験者から10人程度、11月選抜受験者から5人程度の受講許可者を決定します。

（注1）理数系教員養成特別プログラムの受講申請者は、大学院入学者選抜試験と理数系教員養成特別プログラム選考試験の両方の試験を受験する必要があります。

（注2）大学院入学者選抜試験に合格し、理数系教員養成特別プログラムの受講が不許可となった場合は、理数系教科マネジメントコースへの入学は認められません。ただし、小学校教諭免許状を取得している場合は、標準修業年限を2年として理数系教科マネジメントコースへの入学が認められます。

（注3）大学院入学者選抜試験（8月選抜）に合格し、理数系教員養成特別プログラム選考試験の結果、受講不許可となった者は、11月選抜時に実施する理数系教員養成特別プログラム選考試験を再受験することができます。再受験希望者は入試課（TEL：0795-44-2067）までお問い合わせください。

（注4）理数系教員養成特別プログラムを受験する者は、大学院入学者選抜試験の第2志望及びダブルディグリープログラムの受験はできません。

(4) 理数系教員養成特別プログラム選考試験日時等

実施日	試験科目等
8月選抜・11月選抜試験日と同日 (19ページ参照)	口述試験 (オンライン面接)

(5) 許可者の発表

**各選抜合格者発表日（20ページ参照）**

※本学 web サイト (<https://www.hyogo-u.ac.jp/>) において、許可者の受験番号を掲載するとともに、同日、許可者に対して通知書を発送します。

なお、本人あてに郵送する通知書をもって正式な通知とします。

（注）可否に関する問い合わせには応じられません。

## 22 ダブルディグリープログラム（8月選抜のみ募集）

教師教育の分野における教育研究を国際的にリードする人材の養成を行うことを目的としており、3年間で本学大学院（修士課程）〔在学期間：1年6か月〕と協定大学（大邱教育大学校〔韓国〕、京仁教育大学校〔韓国〕、屏東大学〔台湾〕、台北教育大学〔台湾〕又は高雄師範大学〔台湾〕）の大学院（修士課程）〔在学期間：1年6か月\*〕の教育課程を併せて履修します。修了時には、本学と協定大学における双方の学位を取得できます。

\*特別な事情があると認める場合は、最長2年間（休学期間を含む。）まで延長することができます。

(1) 申請資格

大学院入学者選抜試験の出願資格を有する者（4ページの「4 出願資格」を有する者）で、それぞれの受講申請大学において、いずれかの語学能力を有する者。

ただし、次のいずれかに該当する者は申請できません。

- ① 臨床心理学コースを志願する者
- ② 発達障害支援実践コースを志願する者
- ③ 教育実践高度化専攻を志願する者
- ④ 夜間クラスを志願する者

【大邱教育大学校〔韓国〕、京仁教育大学校〔韓国〕】

・韓国語能力試験3級と同等以上の語学能力を有する者

【屏東大学〔台湾〕、台北教育大学〔台湾〕、高雄師範大学〔台湾〕】

- ・HSK 試験（漢語水平考試）5級以上を有する者
- ・中国語能力試験（SC-TOP）レベル3以上を有する者
- ・日本中国語検定準1級以上を有する者
- ・英検準1級以上を有する者
- ・TOEFL-PBT（ITPを含む。）のスコア540点以上を有する者（出願時点で2年以内の取得に限る。）
- ・TOEFL-iBT のスコア76点以上を有する者
- ・TOEIC（IPを含む。）のスコア730点以上を有する者（出願時点で2年以内の取得に限る。）
- ・ケンブリッジ英語検定試験レベル3（FCE）以上を有する者
- ・IELTS（アカデミック・モジュール）のスコア5.5点以上を有する者

(2) 申請方法

ア 申請期間

**8月選拔出願期間（7ページ参照）**

※8月選抜のみ募集を行います。

イ 申請方法

巻末に綴じ込みの『ダブルディグリープログラム受講申請書』に必要事項を記入のうえ、選抜試験の出願書類と併せて出願用封筒に入れて送付してください。

（注）選抜試験に係る出願書類送付後の申請は一切受け付けません。必ず出願書類に同封して申請書を送付してください。

(3) 受講可否の決定方法

大学院入学者選抜試験とは別にダブルディグリープログラム選考試験を実施し、受験者の研究意欲や適性を判断して、受講の可否を決定します。

なお、受講できる人数は、大学院入学者選抜試験に合格した者の中から、ダブルディグリープログラム選考試験の結果により、若干人の受講許可者を決定します。

(注1) ダブルディグリープログラムの受講申請者は、大学院入学者選抜試験とダブルディグリープログラム選考試験(筆記試験→口述試験)の両方の試験を受験する必要があります。

(注2) 大学院入学者選抜試験に合格し、ダブルディグリープログラムの受講が不許可となった場合、同プログラムの受講はできませんが、標準修業年限を2年として大学院(修士課程)の教育課程を受けることができます。

(注3) ダブルディグリープログラムを受験する者は、大学院入学者選抜試験の第2志望及び理数系教員養成特別プログラムの受験はできません。

(4) ダブルディグリープログラム選考試験日時等

実施日	試験科目等	試験時間
8月選抜試験日と同日 (19ページ参照)	<del>筆記試験</del>	<del>10:00～11:00</del>
	口述試験*	<del>午後～</del>

口述試験(オンライン面接)のみを課す選考試験に変更し、19ページに記載の日時でオンライン接続チェックを実施します。

\* 口述試験に関する詳細は、受験票送付時に資料を同封するとともに、試験実施当日に試験会場にて掲示してお知らせします。

(5) 許可者の発表

**8月選抜合格者発表日(20ページ参照)**

※本学 web サイト (<https://www.hyogo-u.ac.jp/>) において、許可者の受験番号を掲載するとともに、同日、許可者に対して通知書を発送します。

なお、本人あてに郵送する通知書をもって正式な通知とします。

(注) 可否に関する問い合わせには応じられません。

(6) その他

入学後、協定大学のダブルディグリー特別選抜に不合格等となった場合は、修業年限2年として本学大学院(修士課程)の教育課程を受けることができます。

## 23 国際貢献型留学生の募集について

専門職学位課程では、日本型教育を学び主に母国における教育の向上に貢献することを目指す留学生の方を、各選抜において若干人募集します。

(1) 対象者

日本型教育を学び主に母国における教育の向上に貢献することを目指す留学生の方(日本の教員免許の有無は問わない)

(注) 上記以外の留学生の方は、通常の出願手続(5ページ以降)により出願してください。

(2) 対象コース

- ・教育方法・生徒指導マネジメントコース
- ・言語系教科マネジメントコース
- ・社会系教科マネジメントコース
- ・理数系教科マネジメントコース
- ・グローバル化推進教育リーダーコース

(3) 申請方法

ア 申請期間

**各選抜出願期間(7ページ参照)**

イ 申請方法

上記に該当する留学生の方は、出願時に巻末に綴じ込みの『入学願書』を記入する際、「国際貢献型留学生区分での出願」欄内の「有り」を○で囲み、出身国(国籍)を記入し、提出してください。

(4) 口述試験（オンライン面接）の日時等

**各選抜試験日（19ページ参照）**

\* 試験概要及び配点は、10ページ「8 選抜方法」のとおりです。

(5) 合格者の発表

**各選抜合格者発表日（20ページ参照）**

※本学 Web サイト (<https://www.hyogo-u.ac.jp/>) において、合格者の受験番号を掲載するとともに、同日、合格者に対して合格通知書を発送します。

なお、本人あてに郵送する通知書をもって正式な通知とします。

(注) 合否に関する問い合わせには応じられません。

入学者選抜状況

区分		令和3年度											
		8月選抜					11月選抜					3月選抜	
		第1志望		第2志望		募集人員	第1志望		第2志望		第1志望	第2志望	
		志願者	合格者	志願者	合格者		志願者	合格者	志願者	合格者		志願者	合格者
修士課程	人間発達教育専攻	教育コミュニケーション	10	5	2	0	2	2	3	0	2	2	1
		夜間クラス		2	1	0	2	2	2	1	5	0	
	幼年教育・発達支援	昼間クラス	10	4	3	0	3	3	0	0	1	1	1
		夜間クラス		3	3	0	2	2	0	0	2	0	0
	学校心理・学校健康教育・発達支援	昼間クラス	20	7	7	3	5	5	1	1	4	0	0
		夜間クラス		5	5	0	6	5	0	0	2	0	0
	臨床心理学	昼間クラス	40	93	29	—	26	9	—	—	13	—	—
		夜間クラス		—	—	—	13	10	—	—	6	—	—
	芸術表現系教育	昼間クラス	15	5	5	0	6	3	2	0	1	0	0
		夜間クラス		1	1	0	1	1	1	0	1	0	0
生活・健康・情報系教育	昼間クラス	20	11	10	0	7	5	0	0	2	1	1	
	夜間クラス		1	1	0	2	2	0	0	2	0	0	
特別支援教育専攻	障害科	20	15	15	5	4	4	1	0	4	0	0	
	発達障害支援実践	10	8	8	—	6	5	—	—	0	—	—	
小計		145	160	94	15	3	85	58	10	2	45	3	
専門職学位課程	学校経営	学	15	7	7	0	4	4	0	0	1	0	0
		学	25	5	5	1	0	4	3	1	0	5	1
	言語系教科マネジメント	学	15	8	8	2	0	8	6	0	0	1	0
		学	14	11	11	0	0	0	0	0	0	0	1
	社会系教科マネジメント	学	17	8	8	0	0	7	5	0	0	2	0
		学	30	10	10	0	0	5	5	0	0	3	0
	小学校教員養成特別(3年制)	学	5	0	0	0	0	3	3	0	0	1	0
		学	7	4	4	1	0	1	1	0	0	0	0
	グローバル化推進教育リナーダ	学	7	3	3	—	—	4	4	—	—	4	—
		学	20	0	0	1	0	3	3	0	0	3	0
小計		155	56	56	5	0	39	34	1	0	20	2	
合計		300	216	150	20	3	124	92	11	2	65	5	

(備考)

令和3年度の入学者選抜状況は、令和3年3月10日現在の状況を掲載しています。

入学者選抜状況

修 士 課 程	区 分	募 集 人 員	令和2年度												入 学 者
			8 月 選 抜				11 月 選 抜				2 月 選 抜				
			第1志望		第2志望		第1志望		第2志望		第1志望		第2志望		
			志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	志願者	合格者	
人間発達教育専攻	教育コミュニケーション	10	3	3	0	0	4	2	1	0	1	0	0	0	5
			3	3	0	0	3	3	1	0	4	4	1	0	10
	幼年教育・発達支援	10	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
			7	6	0	0	2	2	0	0	4	4	1	0	12
	学校心理・学校健康教育・発達支援	20	1	1	3	1	5	5	3	2	4	3	0	0	※12
			1	1	0	0	4	4	2	1	3	2	1	0	※8
	臨床心理学	30	94	35	—	—	39	12	—	—	—	—	—	—	31
			—	—	—	—	10	6	—	—	11	2	—	—	8
	芸術表現系教育	15	8	8	0	0	3	3	0	0	3	3	0	0	12
			2	2	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	4
生活・健康・情報系教育	20	5	5	1	0	5	5	0	0	0	0	0	0	9	
		1	1	0	0	3	3	0	0	2	2	0	0	6	
障害科 学	20	14	14	7	3	7	7	0	0	5	3	1	0	※26	
		7	7	—	—	1	1	—	—	1	1	—	—	9	
発達障害支援実践	10	7	7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
		145	147	87	11	4	86	53	7	3	40	26	4	0	152
教育実践高度化専攻	小 計	15	5	2	0	3	3	0	0	2	2	0	0	10	
	学 校 経 営	37	13	12	1	4	4	1	0	0	0	0	0	15	
	学 校 臨 床 科 学	20	6	5	3	0	4	2	1	0	1	0	0	7	
	言語系教科マネジメント	17	5	5	0	0	5	5	0	0	3	0	0	12	
	社会系教科マネジメント	22	13	13	2	0	5	4	0	0	0	0	0	14	
	理数系教科マネジメント	30	11	11	0	0	6	5	0	0	1	0	0	11	
	小学校教員養成特別	7	2	2	1	0	1	1	1	1	1	1	0	※5	
	グローバル化推進教育リーダー	7	1	1	—	—	3	3	—	—	13	12	—	15	
	教育政策リーダー	155	56	54	9	0	31	27	3	1	21	19	0	0	89
	小 計	300	203	141	20	4	117	80	10	4	61	45	4	0	241
合 計															

(備考)

※印は、第2志望による入学者を含みます。

入学者選抜状況

修 程	区 分	募 集 人 員	平成31年度												入 学 者					
			8 月 選 抜			11 月 選 抜			3 月 選 抜			3 月 第 2 選 抜								
			第 1 志 望	第 2 志 望	合 格 者	第 1 志 望	第 2 志 望	合 格 者	第 1 志 望	第 2 志 望	合 格 者	第 1 志 望	第 2 志 望	合 格 者						
			志 願 者	志 願 者	合 格 者	志 願 者	志 願 者	合 格 者	志 願 者	志 願 者	合 格 者	志 願 者	志 願 者	合 格 者						
士 課	教育コミュニティケーション	昼間クラス	4	4	0	3	2	0	0	0	0	3	1	0	0	0	0	0	6	
		夜間クラス	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	幼年教育・発達支援	昼間クラス	3	3	0	2	2	0	0	0	0	2	2	0	0	0	0	0	0	6
		夜間クラス	2	2	0	4	4	0	0	0	0	7	4	0	0	0	0	0	0	10
	学校心理・学校健康教育・発達支援	昼間クラス	5	4	1	0	5	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9
		夜間クラス	5	5	0	6	5	1	1	1	4	4	0	0	0	0	0	0	0	※ 15
	臨床心理学	昼間クラス	55	28	—	23	14	—	—	—	—	8	4	—	—	—	—	—	—	22
		夜間クラス	—	—	—	22	12	—	—	—	3	2	—	—	—	—	—	—	—	14
	芸術表現系教育	昼間クラス	6	6	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11
		夜間クラス	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1
生活・健康・情報系教育	昼間クラス	20	17	1	0	9	7	0	0	0	3	2	1	0	—	—	—	—	25	
	夜間クラス	1	1	0	0	1	1	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	5	
障 害 科 学	学 習	20	15	8	1	12	10	2	0	0	4	3	0	0	0	0	0	0	※ 23	
	発 達 障 害 支 援 実 践	10	10	—	—	1	1	—	—	—	0	0	—	—	—	—	—	—	11	
専 門 職 学 位 課 程	小 計	小 計	145	126	95	12	94	69	6	1	38	25	1	0	—	—	—	—	159	
		学 校 経 営	15	6	0	0	3	3	0	0	0	3	3	0	0	0	0	0	0	12
	学 校 臨 床 科 学	学 校 臨 床 科 学	37	14	12	4	1	8	7	0	0	5	5	0	0	0	0	0	0	※ 25
		言 語 系 教 科 マ ネ ジ メ ン ト	20	6	6	1	0	2	1	0	0	3	3	1	0	0	0	0	0	9
	社 会 系 教 科 マ ネ ジ メ ン ト	社 会 系 教 科 マ ネ ジ メ ン ト	17	6	6	0	0	5	4	0	0	3	3	0	0	2	2	0	0	12
		理 数 系 教 科 マ ネ ジ メ ン ト	22	8	7	1	0	6	4	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	9
	小 学 校 教 員 養 成 特 別	小 学 校 教 員 養 成 特 別	30	11	11	0	0	4	4	1	0	3	2	0	0	0	0	0	0	13
		グ ロ ー バ ル 化 推 進 教 育 リ ー ダ ー	7	1	1	3	0	2	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	4
	教 育 政 策 リ ー ダ ー	教 育 政 策 リ ー ダ ー	7	1	1	—	0	0	—	—	—	12	12	—	—	—	—	—	—	14
		小 計	155	53	50	9	1	30	25	1	0	31	30	1	0	3	3	0	0	98
合 計	合 計	300	179	145	21	2	124	94	7	1	69	55	2	0	3	3	0	0	257	

(備考)

※印は、第2志望による入学者を含みます。

## 添付書類等（所定用紙）

- 1 入学願書
- 2 専攻・コース志望調書（第1志望）
- 3 専攻・コース志望調書（第2志望）
- 4 入学願書（教育政策リーダーコース）
- 5 専攻・コース志望調書  
（教育政策リーダーコース）
- 6 受験票，写真票
- 7 在職期間証明書
- 8 検定料納付確認票
- 9 検定料払込用紙
- 10 志願者名票，あて名票
- 11 受験票等送付用封筒
- 12 出願用封筒

以上一式

## 入学願書記入上の注意

- 「志望専攻・コース（クラス）」欄は、志望する専攻・コース等を○で囲んでください。  
なお、派遣研修制度による現職教員で、臨床心理学コースを第1志望とする者は必ず「第2志望」まで選択してください。それ以外の者は、希望する場合のみ「第2志望」を記入してください。  
（注）第2志望の選択がある者は、8ページ「7 第2志望の選択について」に従い、第2志望として選択できる専攻・コース等を○で囲んでください。  
また、人間発達教育専攻の各コース及び教育実践高度化専攻の各コースを志望する者は、次により該当する事項を○で囲んでください。
  - 人間発達教育専攻の各コース及び教育実践高度化専攻の小学校教員養成特別コース、教育政策リーダーコース以外のコースを志望する者は、「昼間」クラス又は「夜間」クラスの該当する方を○で囲んでください。
  - 人間発達教育専攻の芸術表現系教育コース及び教育実践高度化専攻の言語系教科マネジメントコース、理数系教科マネジメントコース、小学校教員養成特別コースは、次のとおり記入してください。
    - 「芸術表現系教育コース」は、「音楽」又は「美術」のいずれかを○で囲んでください。
    - 「言語系教科マネジメントコース」は、「国語」又は「英語」のいずれかを○で囲んでください。
    - 「理数系教科マネジメントコース」は、「数学」又は「理科」のいずれかを○で囲んでください。
    - 「小学校教員養成特別コース」は、「3年制」又は「2年制」のいずれかを○で囲んでください。
- 「出願資格」欄は、該当項目を○で囲み、必要事項を記入してください。  
また、「その他の資格」欄は、出願資格が募集要項4ページの「4 出願資格」に記載の「(1) 大学を卒業した者又は令和4年3月までに卒業見込みの者」以外に該当する者のみ記入してください。
- 「取得教員免許状の種類」欄は、令和4年3月までに取得見込みの免許状を含め記入し、「取得済」「取得見込」のいずれかを○で囲んでください。
- 「教職経験年月数」欄は、次のことに留意のうえ、初等中等教育教員として勤務した期間を記入してください。
  - 休職期間（育児休業、国際派遣等の期間を含む。）は、在職年月数に算入しない。
  - 初等中等教育教員として勤務した期間については、次の期間を含む。
    - 講師として勤務した期間
    - 認定こども園（地方裁量型認定こども園を除く。）の保育経験の期間
    - 保育所（無認可のものを除く。）の保育経験の期間
    - 平成10年6月以降に学校栄養職員として勤務した期間
  - 現在勤務している職については、
    - 令和4年4月1日以降も在職する予定の場合、令和4年3月の月数まで算入する。
    - 令和4年3月31日以前に退職する予定の場合、退職予定月の月数まで算入する。
  - 過去に勤務していた職については、在職期間が1か月未満となる期間がある場合、1か月に切り上げて算入する。
- 「同意書」欄は、次により記入してください。（現在、勤務されている方のみ）
  - 同意書のある者のうち、派遣研修制度による国公立学校の教員は、「有（派遣研修制度）」を○で囲んでください。また、大学院修学休業制度を利用する国公立学校の教員は、「有（修学休業制度）」を○で囲んでください。
  - 同意書のない者は、「無」を○で囲んだうえ、「夜間クラス」等該当する項目を○で囲んでください。  
なお、該当する項目がない場合は、「その他」を○で囲み、（ ）内に具体的事由を記入してください。
- 「現職等」欄は、次の事項に留意して記入してください。  
「職種等」…該当するものを○で囲んでください。  
「名称」…現職者は、勤務先等を具体的に記入してください。  
（例 ○○市立○○小学校（職名等：教諭）など）  
学生及び研究生は、大学名等を記入してください。  
（例 ○立○○大学4年（職名等：学生）など）  
「住所等」…都道府県名は、現職者は「勤務地」、学生及び研究生は「学校所在地」、無職の者は「居住地」、外国人は「国名」を記入してください。なお、現職者については勤務先の電話番号等も記入してください。

## その他申請書類（所定用紙）

- 1 長期履修申請書  
（夜間クラス・教育政策リーダーコース）
- 2 小中連携教育プログラム受講申請書
- 3 理数系教員養成特別プログラム受講申請書
- 4 ダブルディグリープログラム受講申請書

以上一式

（注1）申請を希望する者は、選抜試験の出願書類と併せて  
出願用封筒に入れて送付してください。

（注2）理数系教員養成特別プログラムの受講申請受付は、  
8月選抜及び11月選抜のみ行います。

（注3）ダブルディグリープログラムの受講申請受付は、  
8月選抜のみ行います。

## 過去の入学試験問題について

- 1 本学の web サイトに平成31年度及び令和2年度の入学試験問題（筆記試験）を公開しています。  
※令和3年度の入学試験問題（事前課題）は非公表です。  
<https://www.hyogo-u.ac.jp/>（⇒入試情報・大学院学校教育研究科・過去の入試問題）
- 2 送付はできませんが、本学入試課、神戸ハーバーランドキャンパスで閲覧することができます。閲覧を希望される方は、前日までに次のとおりメールで本学入試課宛てにお申し込みください。  
宛 先：office-nyushi-t@ml.hyogo-u.ac.jp（兵庫教育大学入試課）  
件 名：入学試験問題の閲覧希望  
本文の内容：①閲覧を希望の方のお名前、ご連絡先（電話番号）  
②閲覧希望場所（加東キャンパス入試課または神戸ハーバーランドキャンパス）  
③閲覧希望日時（月～金曜日（祝休日除く）のみ受付）  
④お住まいの都道府県および市町村

### 入試課

区 分	利用時間
月～金曜日	8：30～17：00

兵庫教育大学神戸ハーバーランドキャンパス  
(神戸市中央区東川崎町1丁目5-7 神戸情報文化ビル3階)

区 分	利用時間
月～金曜日	9：00～20：00

※夏期および年末年始の休業期間中は閲覧できません。

## 入学試験成績の開示について

令和4年度大学院学校教育研究科（修士課程・専門職学位課程）入学者選抜試験の成績について、受験者本人からの請求に限り、開示を行います。

- 1 開示請求の方法  
本学 web サイト (<https://www.hyogo-u.ac.jp/>) から「大学院入学試験成績の開示請求書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、「受験票」及び「返信用封筒」（長形3号封筒に返信先を明記し、404円分の切手を貼付したもの。封筒の表に「大学院入学試験成績の開示書類在中」と朱書。）を同封のうえ簡易書留郵便により入試課へ送付してください。  
《送付先》 〒673-1494 兵庫県加東市下久米942-1  
兵庫教育大学 入試課
- 2 開示請求の期間  
次の期間内に**必着**するよう開示請求してください。  
[8月選抜] 令和3年9月13日（月）～令和3年9月24日（金）  
[11月選抜] 令和3年12月13日（月）～令和3年12月24日（金）  
[3月選抜] 令和4年3月28日（月）～令和4年4月8日（金）
- 3 開示内容  
志望別の筆記試験得点、口述試験得点、総得点、順位
- 4 開示方法  
開示内容を記載した書面を、簡易書留郵便で受験者本人あてに送付します。
- 5 その他  
・申請に際しては、本学受験票が必要となります。  
・不明な事項があれば、入試課へ問い合わせてください。

## 問い合わせ先

入試に関する事項	入 試 課	0795-44-2067
授業内容及び教員免許状に関する事項	学 務 課	0795-44-2040
奨学制度に関する事項 (入学科免除・授業料免除及び奨学金)	学生支援課	0795-44-2051
学生寄宿舎等に関する事項	学生支援課	0795-44-2050

## web サイトアドレス

<https://www.hyogo-u.ac.jp/>



## 令和4年度入学 大学院説明会日程

### 8月選抜に向けて

- 令和3年 5月 8日(土) …………… 本学(加東キャンパス) ※臨床心理学コース以外  
令和3年 5月22日(土) …………… オンライン ※臨床心理学コースのみ  
令和3年 5月29日(土) …………… 本学(神戸ハーバーランドキャンパス)  
令和3年 5月31日(月)  
～ 6月 4日(金) …………… オンライン(個別相談のみ)  
令和3年 6月26日(土) …………… 本学(神戸ハーバーランドキャンパス)

### 11月選抜に向けて

- 令和3年 9月 4日(土) …………… 本学(神戸ハーバーランドキャンパス)  
令和3年 9月11日(土) …………… オンライン ※臨床心理学コースのみ  
令和3年 9月24日(金) …………… 本学(神戸ハーバーランドキャンパス)  
令和3年 9月27日(月)  
～ 10月 1日(金) …………… オンライン(個別相談のみ)

### 3月選抜に向けて

- 令和3年 12月13日(月)  
～ 12月17日(金) …………… オンライン(個別相談のみ)  
令和4年 1月 8日(土) …………… 本学(神戸ハーバーランドキャンパス)

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況等により、中止等の変更が生じる場合があります。  
最新の開催状況については、webサイト(<https://www.hyogo-u.ac.jp/>)をご確認ください。

説明会は、教職員との個別相談、在学生の体験談等により構成しています。  
詳細は、webサイト(<https://www.hyogo-u.ac.jp/>)をご覧ください。



HYOGO UNIVERSITY OF  
TEACHER EDUCATION

国立大学法人  
兵庫教育大学

〒673-1494 兵庫県加東市下久米942-1  
<https://www.hyogo-u.ac.jp/>  
電話:0795-44-2067(入試課)  
E-mail:office-nyushi-t@ml.hyogo-u.ac.jp  
(入試課)

兵庫教育大学  
webサイト

